

東日本大震災等における被災状況・営業状況調査結果報告書

(沿岸地区生活衛生同業組合員対象)

令和元年 11 月末現在実施

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の概要	1
II	調査結果	2
1	沿岸地区組合員の現時点（令和元年 11 月 30 日現在）の営業状況	2
2	沿岸地区組合員及び組合別・地域別の営業状況等	2~6
3	現在の要望・課題等	7~13
	参考資料（調査票・調査依頼先資料）	

令和 2 年 2 月

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター

I 調査の概要

1 調査の目的

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発生から、まもなく 9 年を迎えますが、この未曾有の大災害は、被災地域の住民生活及び被災組合員の営業状況に大きな影響を及ぼしている。

この調査は、沿岸地区生活衛生同業組合員の 8 年 8 ヶ月を経過しようとする現在の営業状況を明らかにし、復旧・復興状況の実態把握を行い、どのような要望、課題等があり、その声を今後の支援策検討の参考とすることを目的とする。

2 調査の概要

(1) 調査の実施者

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター（以下「岩手県指導センター」という。）

(2) 調査の実施時期

この調査は、令和元年 11 月 30 日現在で、調査を実施した。

(3) 調査の対象

各生活衛生同業組合の沿岸地区支部及び本部所属沿岸地区組合員

(4) 調査の方法

この調査は、岩手県指導センターから各生活衛生同業組合を通じ、調査対象に調査票を配布し、記入する方法により実施した。

(5) 調査の内容

調査対象である生活衛生同業組合に所属する組合員について、支部ごとに以下の調査項目について調査した。（調査票：参考資料）

- ① 被災組合員の現時点の営業状況について
- ② 現在の声・要望・課題等について

(6) 調査の結果利用上の注意事項

- ① この調査は、生活衛生同業組合の各支部を対象に、生活衛生同業組合が把握している令和元年 11 月 30 日現在の沿岸地区組合員の状況を調査したものである。
- ② したがって、生活衛生同業組合員の被災した全ての組合員を調査対象としたものではないことに注意を要する。

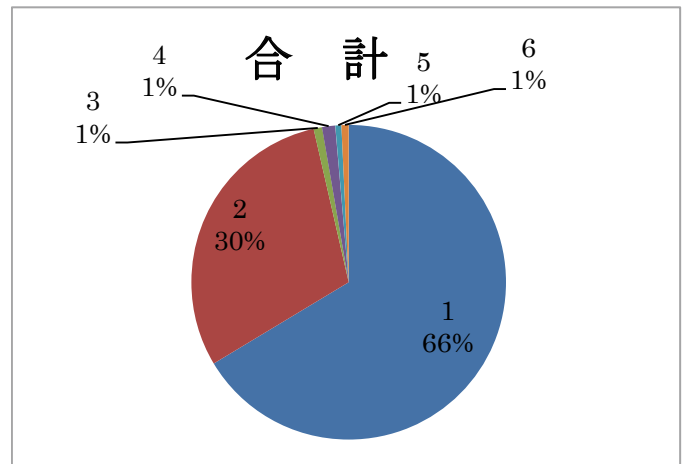
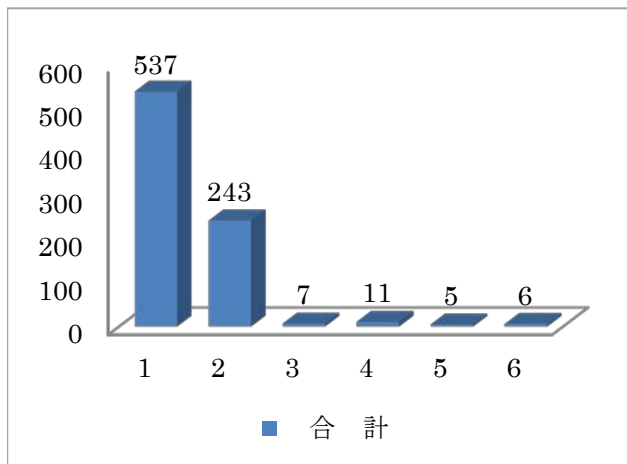
参考：これまでの調査の経過

第一回調査（平成 24 年 2 月）・・・全国指導センターからの委託調査：対象地区：岩手県全域
第二回調査（平成 24 年 12 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域
第三回調査（平成 25 年 11 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域
第四回調査（平成 26 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域
第五回調査（平成 27 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域
第六回調査（平成 28 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
第七回調査（平成 29 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
第八回調査（平成 30 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
第九回調査（令和元年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域

II 調査結果（沿岸地区生活衛生同業組合員対象）

1 沿岸地区組合員の現時点（令和元年11月30日現在）の営業状況

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2 被災したが、本設して営業	3 仮設店舗で営業	4 休業中 （営業再開の意思あり）	5 廃業 （今後の見込みも含む）	6 その他 （訪問営業なども含む）	調査対象組合員数
すし業	8	1	0	0	0	0	9
中華料理	23	34	0	0	1	0	58
社交飲食	0	15	0	0	0	0	15
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	82	78	2	3	0	1	166
食肉	15	7	0	0	0	0	22
理容	149	55	3	0	0	1	208
美容業	178	36	1	0	0	0	215
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	71	11	1	8	4	0	95
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
合計	537	243	7	11	5	6	809
割合	66.4%	30.0%	0.9%	1.4%	0.6%	0.7%	100.0%



2 沿岸地区組合員及び組合別・地域別の営業状況（令和元年11月30日現在）

(1) 沿岸地区組合員の営業状況

沿岸地区組合員の令和元年11月末現在の営業状況は、「現地で営業（被災して修繕等も含む）」が537人（全体の66.4%）、「被災したが本設して営業」が243人（全体の30.0%）、**「仮設店舗で営業」が7人（全体の0.9%）**、「休業中（再開の意思あり）」が11人（全体の1.4%）、「廃業（今後の見込みも含む）」が5人（全体の0.6%）、**「その他（訪問営業なども含む）」が6人（全体の0.7%）**。

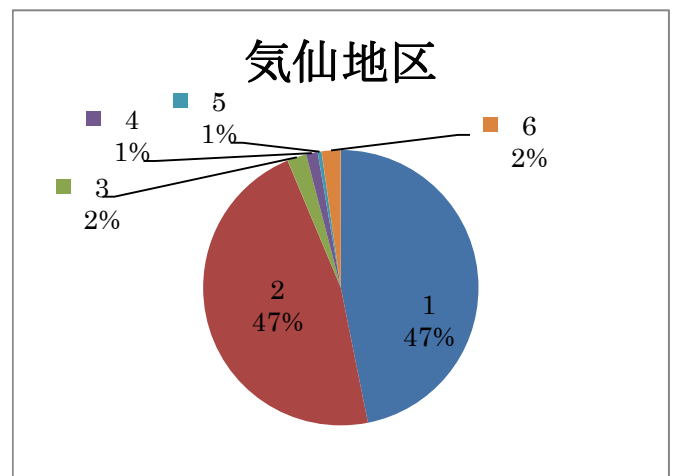
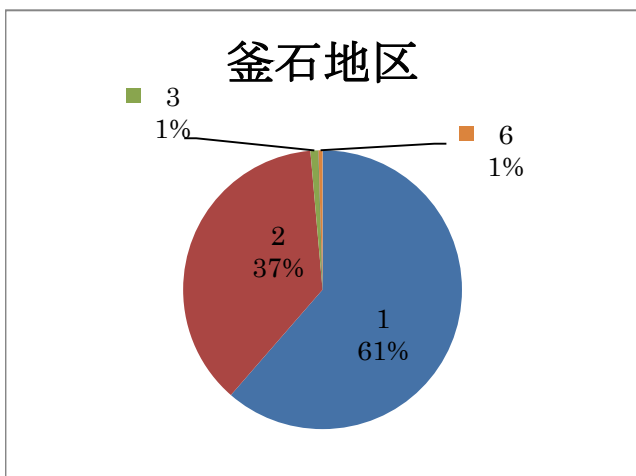
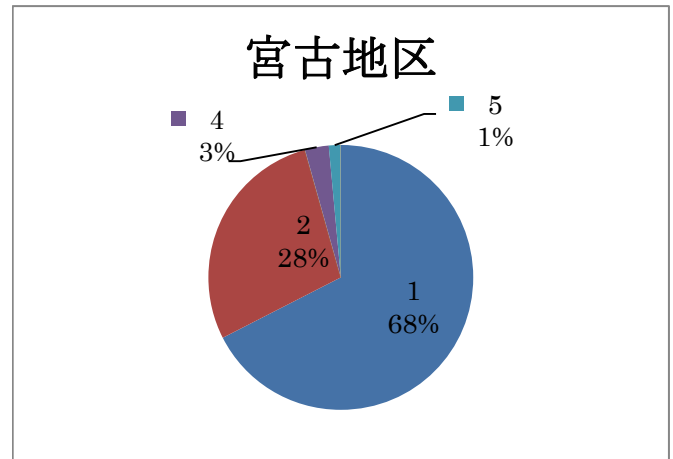
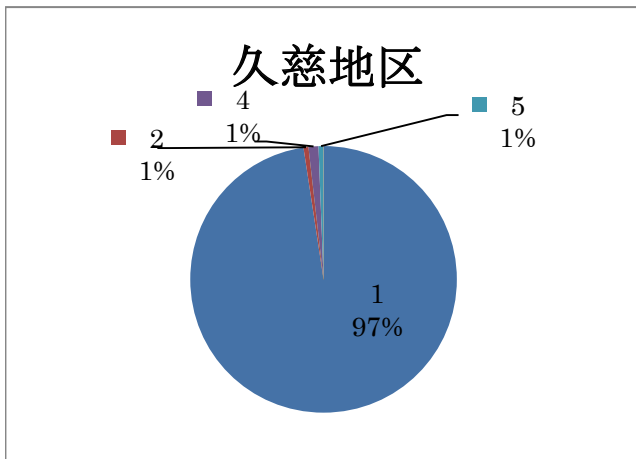
未だに、18店舗（全体の2.3%）が本設再開できていない状況となっている。

(2) 組合別の営業状況

組合別の、「**仮設店舗で営業**」、「**休業中（再開の意思あり）**」の営業状況では、『旅館ホテル組合』が9店舗、『飲食業組合』が5店舗、『理容組合』が3店舗、『美容業組合』が1店舗となっている。

(3) 地域別の営業状況

	1 現地で営業 (被災して修繕 等も含む)	2 被災した が、本設して 営業	3 仮設店舗で 営業	4 休業中 (営業再開の意 思あり)	5 廃業 (今後の見込 みも含む)	6 その他 (訪問営業な ども含む)	調査対象 組合員数
久慈地区	162	1	0	2	1	0	166
宮古地区	139	58	0	6	3	0	206
釜石地区	132	80	2	0	0	1	215
気仙地区	104	104	5	3	1	5	222
合計	537	243	7	11	5	6	809



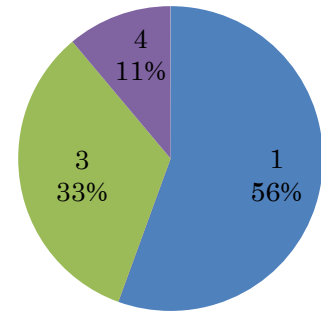
地域別の、「仮設店舗で営業」の営業状況では、次のとおり。

- 「久慈地区」は仮設営業なし
- 「宮古地区」は仮設営業なし
- 「釜石地区」は仮設営業 2 人（美容 1、旅館 1）
- 「気仙地区」は仮設営業 5 人（飲食 3、理容 2）

(4) 「仮設店舗で営業」「休業中」の方の今後の意向等

	1 本設予定	2 仮設撤去時 廃業検討	3このまま 営業	4どうしてい いかかわら ない	合 計
すし業	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0
飲食業	5	0	0	0	5
食肉	0	0	0	0	0
理容	1	0	0	2	3
美容業	1	0	0	0	1
興行	0	0	0	0	0
旅館ホテル	3	0	6	0	9
公衆浴場	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0
合 計	10	0	6	2	18
割 合	55.6%	0.0%	33.3%	11.1%	100.0%

仮設店舗者の
今後の意向等

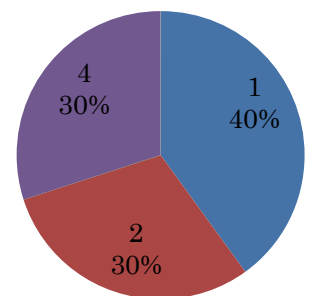


○現在、「仮設店舗で営業」「休業中」の18店中、**55.6%**が「**本設予定**」と回答。「現状の状態ですべて営業を継続したい」が33.9%、「どうしていいかわからない」が11.1%となっている。

(5) 「本設予定者」の展開予定時期等

	1 令和 元年度	2令和 2年度	3令和 3年度	4時期 未定				合 計
すし業	0	0	0	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食業	1	3	0	1	0	0	0	5
食肉	0	0	0	0	0	0	0	0
理容	1	0	0	0	0	0	0	1
美容業	1	0	0	0	0	0	0	1
興行	0	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	1	0	0	2	0	0	0	3
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	3	0	3	0	0	0	10
割 合	40.0%	30.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

本設予定者の
展開予定時期等



○「本設予定者」10店のうち、**令和2年度までに本設が7 (70.0%)**。「時期未定」は3店となっている。

現在、「仮設店舗で営業」等の方の市町村別一覧表

2020.2.26 現在

	市町村名	仮設店舗で営業	休業中 (営業再開意思あり)	計
1	久慈市		2 旅館 2	2 (1)
2	野田村			0
3	岩泉町		2 旅館 2	2 (2)
4	宮古市		3 旅館 3	3 (1)
5	山田町		1 飲食 1	1 (3)
6	大槌町	2 美容 1、旅館 1		2 (8)
7	釜石市			0 (3)
8	大船渡市	1 理容 1		1 (3)
9	陸前高田市	3 飲食 2、理容 1	3 飲食 2、旅館 1	6 (13)
	計	6 (25)	11 (9)	17 (34)

※ () は、平成 30 年 11 月 30 日調査時点の数値

東日本大震災における復興支援事業の取組みと今後の方向性

1 被災状況と食事等支援

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災状況は、岩手県全体で死者・行方不明者 6,255 人(関連死含み)、建物倒壊数 25,713 棟(令和元年 12 月 31 日現在)。

うち岩手県生活衛生同業組合員店舗では、死者・行方不明者 46 人、建物(店舗)倒壊数 774 棟で、被災当時の全組合店舗の約 2 割が倒壊した。

沿岸部事業者の多くが被災したため、内陸部の各地区生活衛生同業組合連絡協議会が中心となり、平成 23 年 4 月 7 日から県内の避難所が解消された同年 8 月下旬までの間、避難所や幼稚園・小中高校に対して、岩手県の要請により災害救助法に基づく**食事 60 万食を提供**した。

また、厚生労働省や全国指導センターの支援のもと、福興応援団「**暮らし再建・なりわい再生プロジェクト**」を立ち上げ、飲食系組合の炊き出し支援や、興行組合の映画上映会、社交飲食業組合のカラオケバス事業、理容・美容組合の頭・肩・腕のマッサージ提供等の被災地及び被災事業者復興支援に取り組むとともに、被災地での後継者育成支援事業(小学校、中学校、高校での出前授業)も実施してきた。

なお、令和元年 11 月末現在の沿岸地区組合員は 809 人。そのうち「現地で営業(修繕等含む)」が 537 人(66.4%)、「本設して営業」が 243 人(30.0%)、「**仮設店舗で営業**」が 7 人(0.9%)、「**休業中(再開の意思あり)**」が 11 人(1.4%)、「**廃業(見込みも含む)**」が 5 人(0.6%)、「**その他(訪問営業など含む)**」が 6 人(0.7%)となっている。

2 現状・課題

- (1) 沿岸部組合員店舗のうち、**18 店舗**が本設再開に至っていない状況
- (2) 今後、本設予定者の 70%が**令和 2 年度までに本設**の意向
- (3) 復興工事減少、顧客・売上減少による**経営面の不安が顕在化**。

特に、旅館ホテル、飲食店での経営の先行き不安、従業員のレベルアップ、SNS、IT を活用した情報発信などの要望がある。

3 今後の方向性

東日本大震災から 9 年が経過し、ようやく約 96%の被災組合員が本設再開となった。

しかし、本設再開したものの、沿岸各地域において復興工事の減少や人口流出などによる顧客減少等、**経営面での不安が顕在化**している。

今後は、なりわいの再生に向けて、営業再開した店舗に関する情報発信のほか、経営の安定化に向けた**相談・支援体制の確保**が求められる。

このことから、生活衛生同業組合地区連絡協議会を中心とした、他業種連携による営業**振興面での対策が必要**である。

震災後の炊出し支援等の経験を活かし、生衛業の振興と被災地のコミュニティの推進にも貢献してまいりたい。

【 組合別：現在の要望・課題等 】

1 すし業生活衛生同業組合

① 宮古・山田・釜石・大船渡地区組合員（支部なし）

- ・人口減少が激しいが、**新規顧客の確保に向けての対応**が必要となる。
- ・チラシ配布等、**店舗所在地の PR** に積極的に取り組んでいきたいので、支援をお願いする。

2 中華料理生活衛生同業組合

① 宮古支部

- ・復興工事関係者がいなくなり**売上が激減**。

② 山田支部

- ・復興工事が終了し、**人口が減少し売上げが減少**。
- ・観光客の集客、イベントなどの参加で工夫していきたい。
- ・アルバイトの確保が困難。

③ 釜石支部

- ・復興工事が終わり人口減少になり、**お客が減少、売上が減少し困っている**。
- ・良い品物を安く提供しているが**利益が出ない**。

3 社交飲食業生活衛生同業組合

① 釜石支部

- ・復興工事が落ち着き、昨年と比べて、**飲食店からスナックまで、かなり客足が落ちている**。
- ・組合員であることを活かして、支部内で協力して**お客様向けの企画**を考えていきたい。

4 料理業生活衛生同業組合

① 宮古支部（被災後、現地で営業継続）

② 大槌支部（本設して営業中）

- ・震災の影響だけではないだろうが、**人手不足と売上減少のため厳しい経営状況**。

③ 大船渡支部

- ・大船渡駅前商店街の小売商店、飲食店、ホテルも新しくでき、賑やかになりお客様の往来もあり、町が活気づいている。
- ・**利用客の減少と人手不足**に悩んでいる。
- ・店舗が高台にあることから、特別メニュー等で誘客に努めたい。

5 飲食業生活衛生同業組合

① 宮古支部

- ・人口の減少、従業員の確保が困難。

② 山田支部

- ・山田町内のタクシー業者の営業時間が短く、深夜の営業に支障がある。

・物価高、人口減少、復興工事の終息、事業主の高齢化、後継者問題などに備えた**営業指導**をお願いしたい。

③ 釜石支部

- ・海産物の価格高騰、人口減少、人手不足で**経営継続が不安**である。
- ・本設再開した後の経営が軌道にのるよう**経営指導**いただきたい。
- ・雨水ポンプ場の完成で安心していましたが、想定外の台風被害で不安。

④ 大船渡支部

- ・人手不足の中、キャッシュレスなど業務が煩雑化し**従業員が辞めるのではと不安**。
- ・キャッシュレス対応が増え、現金化するまでに時間がかかるので資金繰りが大変。
- ・情報発信にお金をかけられないので、**店舗紹介等、継続した情報発信**をお願いしたい。

⑤ 盛支部

- ・高齢化、**人口減少で顧客減少、売上が減少**。

⑥ 陸前高田支部

- ・周辺環境及びまちづくり全般が復興途上にあるため、**思うように売上が伸びない**。
- ・津波伝承館ができたが人の流れは少ない。復興工事の進捗とともに賑わいが消えている。
- ・経営は順調だが人手不足。従業員や家族の高齢化で**近い将来、営業継続できるか不安**。
- ・中心市街地に本設したが、夜はとても静かで歩いている人がいない、**集客が課題**。
- ・グループ補助金の返還と高度化資金の返済で、**資金繰りが大変**。

6 食肉生活衛生同業組合

特になし

7 理容生活衛生同業組合

① 宮古支部

- ・沿岸部の人口減少が激しく、**売上減少が懸念**。
- ・これからは、訪問理容や、講習会に積極的に参加して、**収益力アップ等の創意工夫**に取り組んでいきたいので、営業支援等の機会を設定してほしい。

② 気仙支部

- ・場所（店舗）も変わり、客数が減少し売上減少が一番の課題。
- ・高齢者への送迎など取り組みが大切。

8 美容業生活衛生同業組合

・なし

9 興行生活衛生同業組合

・なし

10 旅館ホテル生活衛生同業組合

① 宮古支部

- ・復興工事業者の撤退、観光客の減少に対して、スポーツ大会、合宿の誘致等に取り組む。

② 釜石支部

- ・用途規制や仮設店舗期限の毎年の年度末更新等、課題は山積。
現状、**仮設店舗を現状のまま本設に移行したい**旨、大槌町等行政に働きかけている。

11 クリーニング生活衛生同業組合

気仙支部

- ・仮設店舗（共同工場）で営業している組合員2名は陸前高田市民であるため、陸前高田市で店舗を本設意向。しかし、新市街地の復興状況が途中であるため、**店舗の本設の目途がたたない。**

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（岩手県全域対象・・・平成24年2月1日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の 場所で再開 （別の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	2	1	0	95	0	107
中華料理	26	6	4	4	13	131	0	184
社交事業	17	0	0	0	3	180	0	200
料理業	8	0	1	2	0	25	0	36
飲食業	58	20	28	16	24	278	41	465
食肉	7	1	1	2	2	59	0	72
理容	69	13	44	43	21	1035	0	1225
美容業	69	16	14	42	20	969	3	1133
興行	14	0	0	0	0	13	0	27
旅館ホテル	61	0	0	21	18	228	0	328
公衆浴場業	2	0	0	1	4	18	0	25
クリーニング	2	0	3	1	7	89	0	102
合計	341	57	97	133	112	3120	44	3904
割合	8.7%	1.5%	2.5%	3.4%	2.9%	79.9%	1.1%	100.0%

※本資料は平成24年2月1日現在で調査し、財団法人全国生活営業指導センターに報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成24年12月31日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の 場所で再開 （別の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	1	0	4	0	15
中華料理	20	14	11	2	0	8	0	55
社交事業	0	1	0	0	2	0	0	3
料理業	1	0	2	0	0	0	2	5
飲食業	36	45	34	16	2	46	0	179
食肉	5	1	4	0	2	10	0	22
理容	46	21	40	13	0	147	0	267
美容業	33	25	21	16	37	175	3	310
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	31	0	0	13	2	34	4	84
公衆浴場業	2	0	0	1	4	3	0	10
クリーニング	1	4	0	0	0	15	0	20
合計	183	112	113	62	49	443	9	971
割合	18.8%	11.5%	11.6%	6.4%	5.0%	45.6%	0.9%	100.0%

※本資料は平成24年12月31日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 25 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の 場所で再開 （別の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	1	4	0	15
中華料理	20	13	14	2	2	8	0	59
社交飲食業	0	16	0	0	0	0	0	16
料理業	0	0	4	0	0	0	3	7
飲食業	19	49	36	4	2	40	0	150
食肉	4	2	2	1	0	12	0	21
理容	42	25	29	9	8	144	0	257
美容業	34	23	19	8	47	176	0	307
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	25	0	5	8	4	41	0	83
公衆浴場業	0	0	0	1	5	0	0	6
クリーニング	2	3	0	0	3	12	0	20
合計	154	132	110	33	72	438	3	942
割合	16.3%	14.0%	11.7%	3.5%	7.6%	46.5%	0.3%	100.0%

※本資料は平成 25 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 26 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	0	4	0	14
中華料理	24	12	12	2	0	9	0	59
社交飲食業	0	16	0	0	0	0	0	16
料理業	0	0	4	0	0	0	0	4
飲食業	23	48	41	4	0	40	4	160
食肉	4	2	3	1	0	12	0	22
理容	36	18	20	7	0	165	0	246
美容業	36	31	15	5	0	160	0	247
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	26	0	5	9	0	43	0	83
公衆浴場業	0	0	0	1	0	0	0	1
クリーニング	2	3	0	0	0	12	0	17
合計	159	131	101	29	0	446	4	870
割合	18.3%	15.1%	11.6%	3.3%	0.0%	51.3%	0.5%	100.0%

※本資料は平成 26 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 27 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業、 退会	6 被災後 速やかに 営業継続	7 本設 再開	調査対象 組合員数
すし業	4	1	0	0	4	4	1	14
中華料理	34	10	5	0	4	6	4	63
社交飲食業	0	17	0	0	0	0	0	17
料理業	1	0	3	0	0	0	1	5
飲食業	46	44	21	2	3	35	22	173
食肉	4	1	1	1	3	13	1	24
理容	40	22	13	6	7	150	8	246
美容業	34	19	6	5	13	155	17	249
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	22	0	0	9	0	46	13	90
公衆浴場業	0	0	0	1	0	0	0	1
クリーニング	2	3	0	0	0	12	0	17
合計	187	117	49	24	34	422	67	900
割合	20.8%	13.0%	5.4%	2.7%	3.8%	46.9%	7.4%	100.0%

※本資料は平成 27 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成 28 年 11 月 30 日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修善 等も含む）	2 被災した が、本設して 営業	3 仮設店舗で 営業	4 休業中 （営業再開意 思あり）	5 廃業 （今後の見込みも 含む）	6 その他 （訪問営業 なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	0	0	10
中華料理	42	3	10	2	0	1	58
社交飲食業	0	0	16	0	1	0	17
料理業	1	3	0	1	0	0	5
飲食業	75	27	52	3	1	15	173
食肉	16	3	3	0	0	0	22
理容	179	32	24	3	3	3	244
美容業	201	3	22	4	1	1	232
興行	0	0	0	0	0	1	1
旅館ホテル	82	0	0	12	2	0	96
公衆浴場業	0	0	0	0	0	1	1
クリーニング	15	0	4	1	0	0	20
合計	619	72	132	26	8	22	879
割合	70.4%	8.2%	15.0%	3.0%	0.9%	2.5%	100.0%

※本資料は平成 28 年 11 月 30 日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成29年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	9	0	1	0	0	0	10
中華料理	49	8	3	0	0	2	62
社交飲食	0	7	8	1	1	0	17
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	71	59	22	9	5	7	173
食肉	15	5	2	0	0	0	22
理容	161	43	18	0	2	2	226
美容業	178	27	14	2	1	0	222
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	82	0	0	3	5	0	90
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	1	3	0	2	2	18
合計	576	154	71	15	16	13	845
割合	68.2%	18.2%	8.4%	1.8%	1.9%	1.5%	100.0%

※本資料は平成29年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成30年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	9	1	0	0	0	0	10
中華料理	25	35	0	0	1	1	62
社交飲食	2	12	0	0	0	0	14
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	73	79	10	4	3	4	173
食肉	15	5	2	0	0	0	22
理容	153	51	6	1	0	1	212
美容業	177	31	6	0	4	0	218
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	88	0	1	4	1	0	94
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
合計	553	220	25	9	9	10	826
割合	66.9%	26.6%	3.0%	1.1%	1.1%	1.2%	100.0%

※本資料は平成30年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

東日本大震災等における被災状況・営業状況調査票

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

【調査票記入のお願い】

1 調査票は支部ごとに作成することとし、下線部及び枠内に回答を記入して下さい。

2 それぞれの件数は、現在組合・支部として把握している範囲で結構です。

[調査票記入に関するお問い合わせ先]

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター担当：中居・佐々木

TEL：019-624-6642（9：00～16：30）

【基本項目：組合名、支部名、組合員数等について】

組合名： 生活衛生同業組合

支部名： 支部（管轄市町村：_____）

支部組合員数： 名（令和元年 11 月 30 日時点の組合員数）

調査票記入担当者： （連絡先電話番号：_____）

1. 被災事業者の現時点の営業状況について

(1) 貴支部において組合員の現時点（令和元年 11 月 30 日現在）の店舗の営業状況についてご回答ください。

1	2	3	4	5	6	7
現地で営業 (被災して修繕 等も含む)	被災したが、本設 して営業	仮設店舗で 営業	休業中 (営業再開の 意思あり)	廃業 (今後の見 込みも含む)	その他 (訪問営業 などを含む)	
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

※廃業欄には、平成 30 年 12 月以降の廃業数を記載してください。

(2) 「3 仮設店舗で営業」「4 休業中」の方の、**今後の意向等に○**を付してください。

1	2	3	4	5	6	7
本設店舗での再 開を予定	仮設店舗撤去時 は 廃業を検討	現在の状態で 営業を継続し たい	どうしてい か判らない			
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

(3) 「1 本設店舗での再開を予定」の方の、**本設予定時期等に○**を付してください。

1	2	3	4	5	6	7
令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	時期未定			
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

2. 現在の課題等について

貴支部の組合員の方が、営業の再開や、営業をしていくうえで支障となっていること等について聞き取りの上記載願います。

1 現地再開、本設移転店舗等の課題

(営業していくうえで支障となっていることや、それに対する取り組み等、具体的に記載してください)

2 仮設店舗での営業、休業中店舗の課題

ご協力ありがとうございました。

※ **1の「現地で営業」**について

被災したものの、修繕等を行い、店舗があった場所で営業再開した方

※ **2の「本設して営業」**について

被災後に、本設再開した数を記載してください。

(当初、プレハブや借家で再開し、その後、その状態での営業を本設とする方も含めます)

※ **3の「仮設店舗で営業」**について

店舗の形状にかかわらず、仮設営業の数を記載してください。

※ **4の「休業中」**について

営業再開(継続)しておらず、廃業を決めていない方 (営業再開の意思はあるが再開できない方等)

※ **5の「廃業」**について

平成30年12月以降に廃業した数を記載してください。

※ **6「その他」**について

上記以外の状態の場合

東日本大震災における被災状況・営業状況調査依頼先資料（参考）

生活衛生同業組合支部一覧

支部名	すし業	中華料理	社交飲食業	料理業	飲食業	食肉	理容	美容業	公衆浴場業	旅館	クリ
大船渡		1			1			1		1	
盛高田					1					1	
気仙						1	1				1
釜石		1			1	1	1	1		1	1
大槌											
宮古		1				1	1	1		1	1
山田		1			1		1	1			
岩泉							1	1		1	
田野畑											
久慈					1	1	1	1		1	1
洋野											
野田											
普代											
合計	0	4	0	0	6	4	6	6	0	6	4
県本部	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
総計	1	4	1	1	6	4	6	6	1	6	4
支部合計	(40支部)										

東日本大震災における被災生衛業者一覧 久慈市 2020年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	0
04	休業中	2
05	廃業	0
06	その他	0
合 計		2

組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	旅ホ 04 休業	大尻 ヒサ	船渡旅館	久慈市長内町44-132-110	0194-52-0564		
2	旅ホ 04 休業	松前 孝子	旅館ひかり	久慈市荒町2-7	0194-53-5351		

東日本大震災における被災生衛業者一覧 岩泉町 2020年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	0
04	休業中	2
05	廃業	0
06	その他	0
合 計		2

組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	旅ホ 04 休業	佐々木 潤	佐和屋旅館	岩泉町岩泉字村木61-1	0194-22-2611		
2	旅ホ 04 休業	畠山 保男	小本温泉	岩泉町小本字下中野33-1	0194-28-2121		

東日本大震災における被災生衛業者一覧 山田町 2020年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	0
04	休業中	1
05	廃業	0
06	その他	0
合 計		1

組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	飲食 04 休業	白土 留美子	ライフル	山田町長崎1-11-5	090-6252-4846	2.2.6	2020年6月本設オープン(予定)

東日本大震災における被災生衛業者一覧 大槌町

2020年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	2
04	休業中	0
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	2

組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	美容 03	仮設 平野 多恵子	なみいた美容室	大槌町吉里々々第11地割43番地9	0193-44-2921	2.2.10	2020年3月本設オープン(予定)
2	旅館 03	仮設 小川 勝己	小川旅館	大槌町小槌26地割131-1	0193-42-2628	2.2.11	

東日本大震災における被災生衛業者一覧 大船渡市

2020年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	1
04	休業中	0
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	1

組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	理容 03	仮設 大和田 弘樹	ヘアサロンオズ	大船渡市盛町字権現堂16-13	090-7076-0262		

東日本大震災における被災生衛業者一覧 陸前高田市

2020年2月現在

※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	3
04	休業中	3
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	6

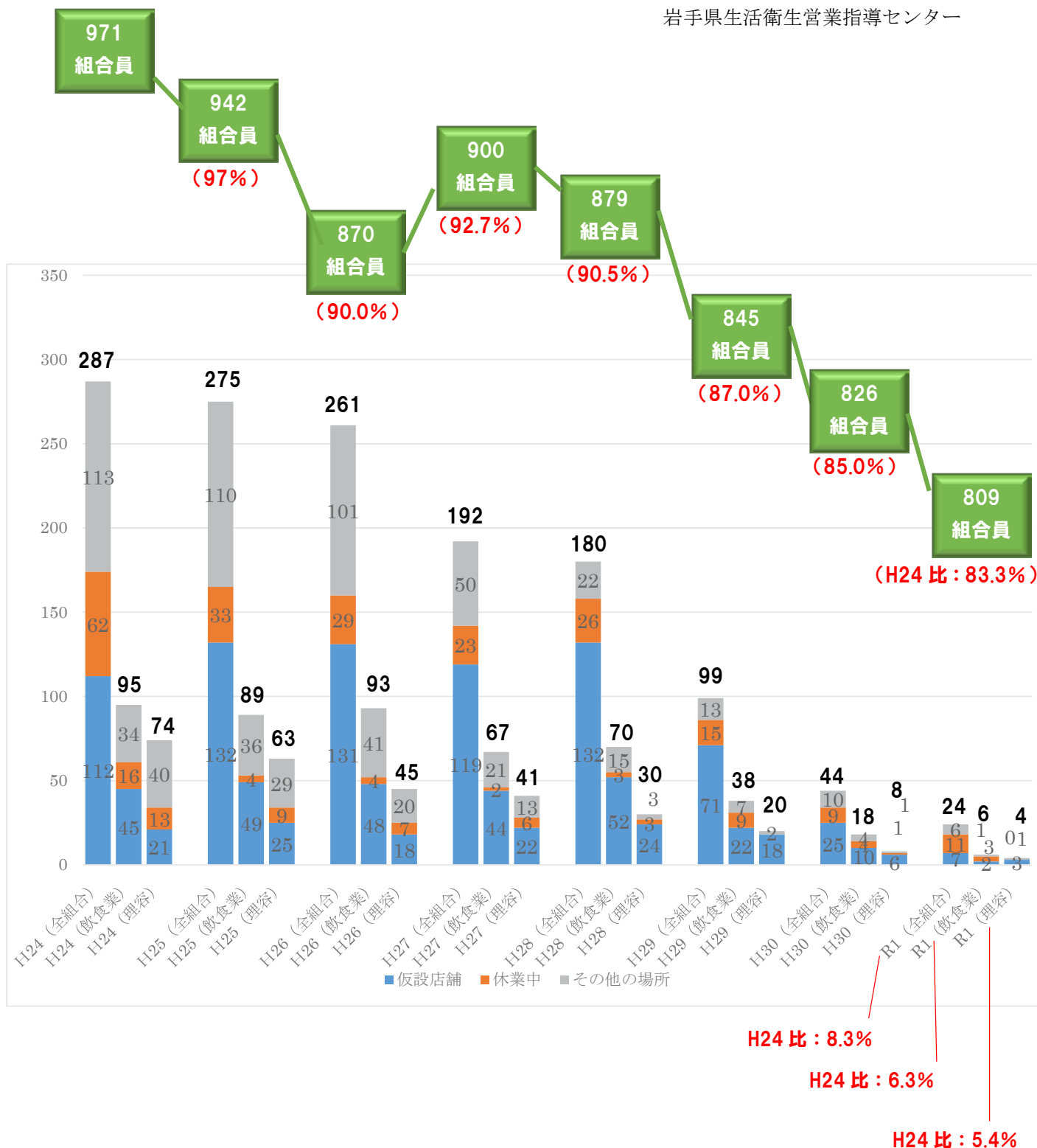
組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	飲食 04	休業 照井 由紀子	ジャズタイムジョニー	陸前高田市竹駒町仲の沢9	0192-54-3934		
2	飲食 04	休業 西條 滋	岩張楼	陸前高田市気仙町字土手影138-5	0192-55-5366		
3	飲食 03	仮設 蒲生 裕幸	Loop	陸前高田市高田町字大隅93-1-5	0192-55-6535		
4	飲食 03	仮設 橋詰 真司	和笑輪(ワワフ)	陸前高田市高田町字鳴石51-132	0192-54-3883		
5	理容 03	仮設 菅原 和基	ヘアサロンKAZ	陸前高田市 中田団地2号棟	0192-55-2096	H29 7.20	
6	旅ホ 04	休業 斉藤 きみ子	旅館 海棠	陸前高田市高田町字中宿66-4	0192-55-3311		

東日本大震災営業状況調査（抜粋資料）

仮設店舗で営業・休業中・その他営業店舗の推移

2020.1.30

岩手県生活衛生営業指導センター



生衛業組合員数の推移（内陸と沿岸、H23比較）

2020.2.3

岩手県生活衛生営業指導センター

3,815人

内陸

2,802
組合員

4.8%減

2,669
組合員

(95.2%)

3.5%減

2,571
組合員

(91.7%)

2.9%減

2,490
組合員

(88.8%)

4.2%減

2,372
組合員

(84.6%)

3.9%減

2,263
組合員

(80.7%)

3.3%減

2,170
組合員

(77.4%)

4.0%減

878
組合員

(86.6%)

0.7%増

885
組合員

(87.3%)

0.8%減

877
組合員

(86.5%)

0.9%減

868
組合員

(85.6%)

3.3%減

834
組合員

(82.3%)

0.1%減

833
組合員

(82.2%)

3.7%減

1,983
組合員

(H23比:70.7%)

2,804人

(H23比:73.4%)

3.3%減

834
組合員

(82.3%)

0.1%減

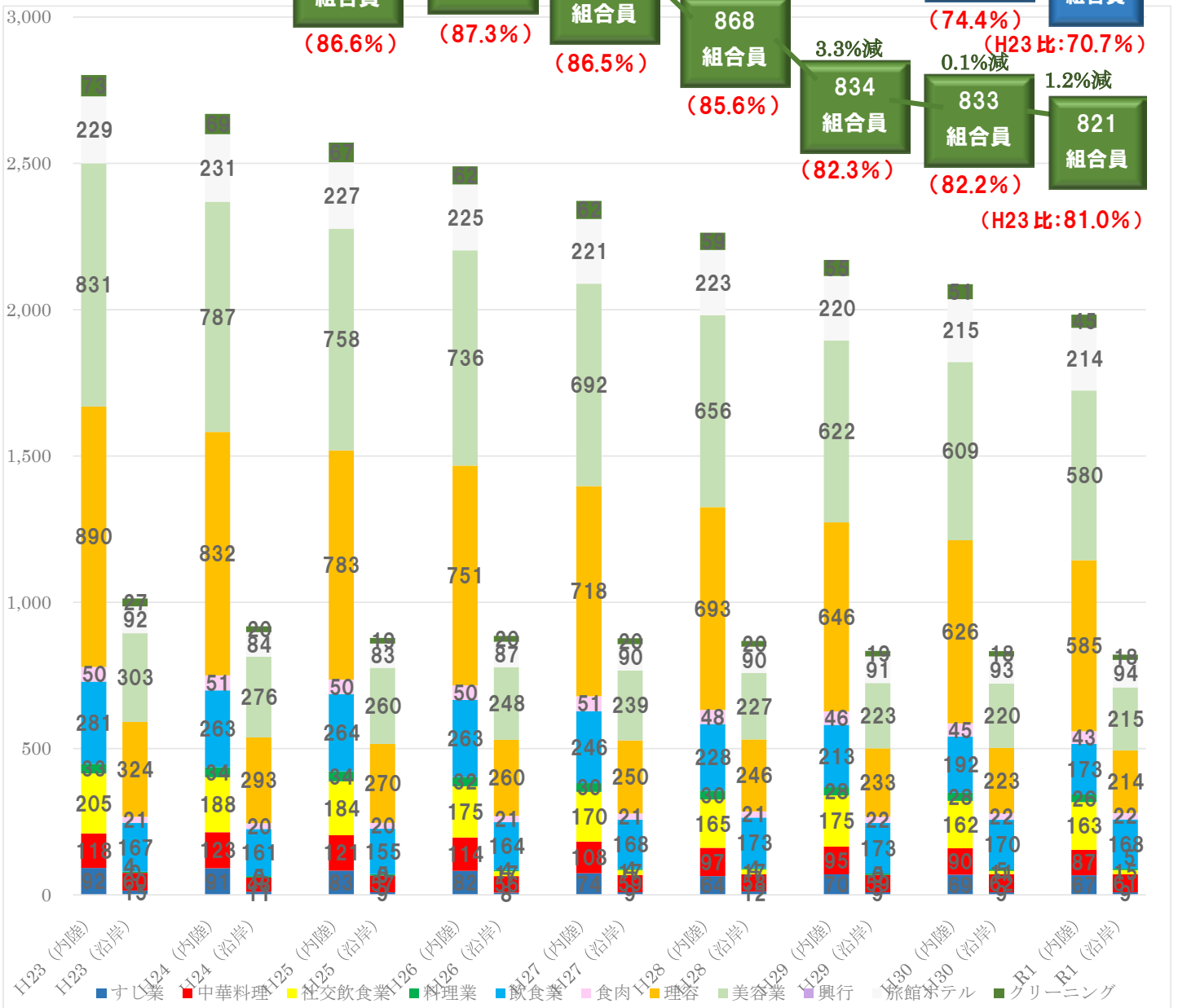
833
組合員

(82.2%)

1.2%減

821
組合員

(H23比:81.0%)



令和元年度 生活衛生関係営業者経営等情報交換会『実施結果』

～収益力向上セミナー～

2019.10.21 現在

1 開催日・場所・出席者等

	月日	開催地	会場	備考
1	8月26日(月)	宮古市	宮古ホテル沢田屋	16名出席(個別相談0) (うち一般0名)
2	9月2日(月)	陸前高田市	キャピタルホテル1000	21名出席(個別相談0) (うち一般1名)
3	9月9日(月)	釜石市	釜石ベイシティホテル	20名出席(個別相談2) (うち一般0名)
4	9月30日(月)	久慈市	久慈グランドホテル	15名出席(個別相談0) (うち一般0名)
	合計	72名出席(生衛業45名、機関27名)※うち一般1名 生衛業内訳：中華2、社交4、料理1、 <u>飲食15</u> 、理容7、美容11、 旅館4、一般1(個別相談2)		

2 開催内容(各地区共通：120分コース)

時間	内容	説明者
(15分)	情報提供：生活衛生業を巡る最近の動き	岩手県生活衛生営業指導センター
(15分)	情報提供：(ホットな情報など)	当該商工会議所、商工会
(60分)	講演： 人口減少、少子高齢化に負けない経営術	講師：工藤健人中小企業診断士事務所 代表 中小企業診断士 工藤健人
(20分)	情報提供： 働き方改革等	岩手働き方改革推進センター
(10分)	情報提供：『公庫資金』の活用方法など	日本政策金融公庫各支店(盛岡、一関、八戸)
(適宜)	個別相談(希望者のみ) ※1事業者30分程度	(相談内容により、個別に職員が対応)

令和元年度復興支援連携事業「収益力向上等実態調査」アンケート実施結果(抜粋)

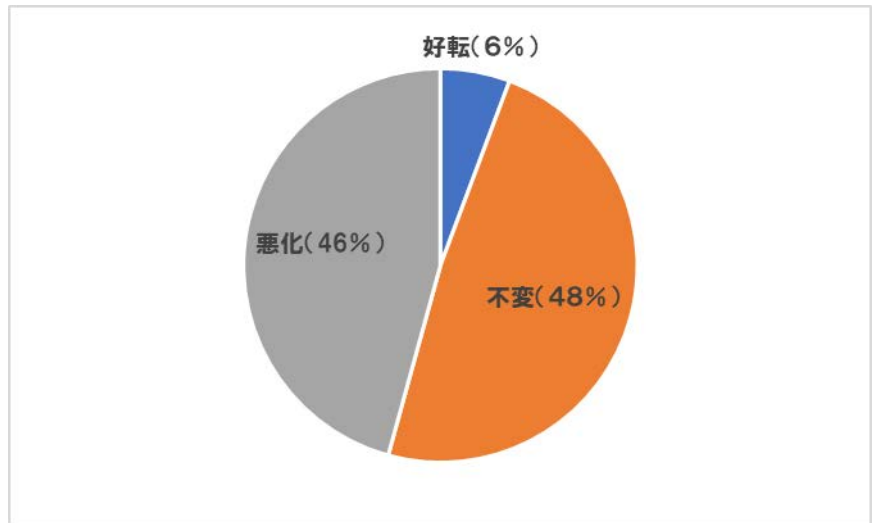
- (1) 調査の対象：沿岸地区組合員（各地区 10 店舗×4 地区）
 (2) 調査結果

	対象地区	調査書送付	回答件数	回答率	委託金額	備考
1	久慈地区	10 件	9 件	90%	50,000 円	
2	宮古地区	10 件	9 件	90%	50,000 円	
3	釜石地区	10 件	7 件	70%	50,000 円	
4	気仙地区	10 件	10 件	100%	50,000 円	
	計	40 件	35 件	87.5%	200,000 円	

問 2.あなたのお店の業況等をお伺いします

- (1) 当期の業況はどうですか？

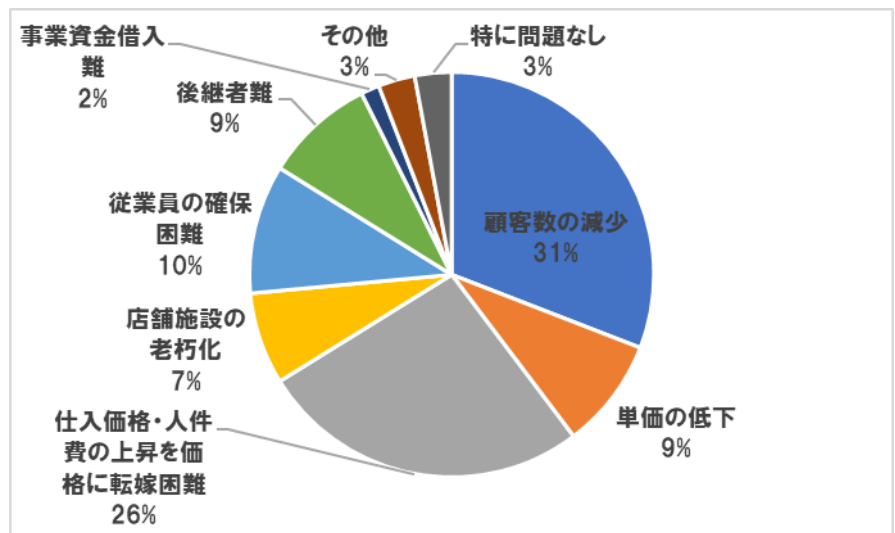
項目	人数
好転(6%)	2
不変(48%)	17
悪化(46%)	16
合計	35



問 3.あなたのお店の課題等をお伺いします

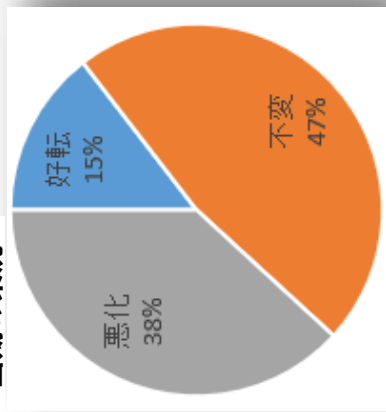
- (1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	21
単価の低下	6
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	18
店舗施設の老朽化	5
従業員の確保困難	7
後継者難	6
事業資金借入難	1
その他	2
特に問題なし	2
合計	68

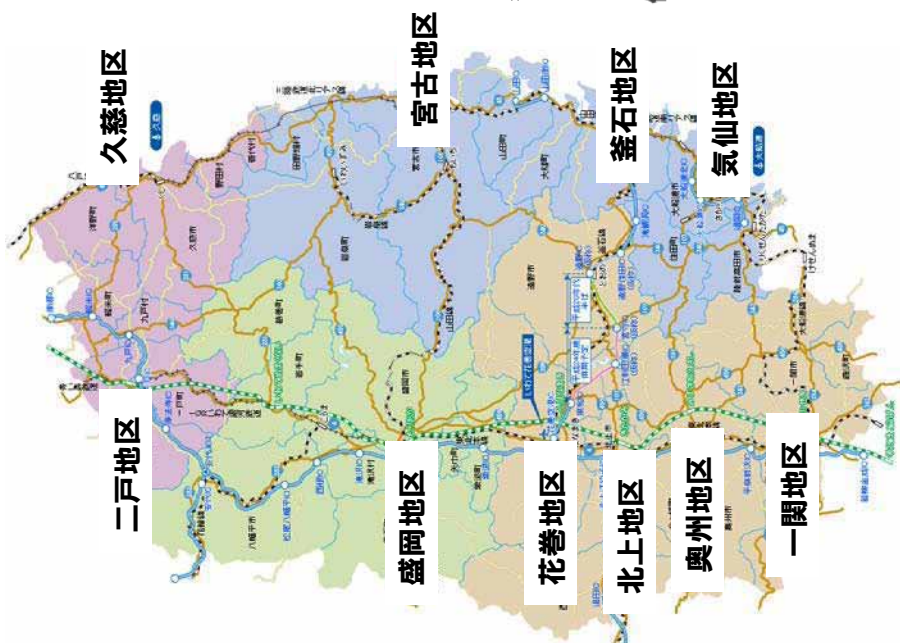
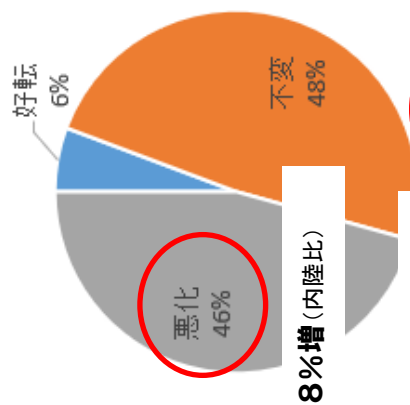


岩手県内の収益力向上等実態調査アンケート調査結果

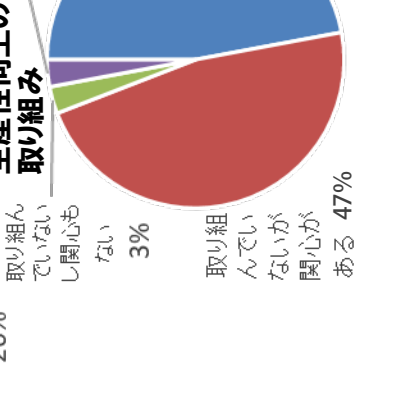
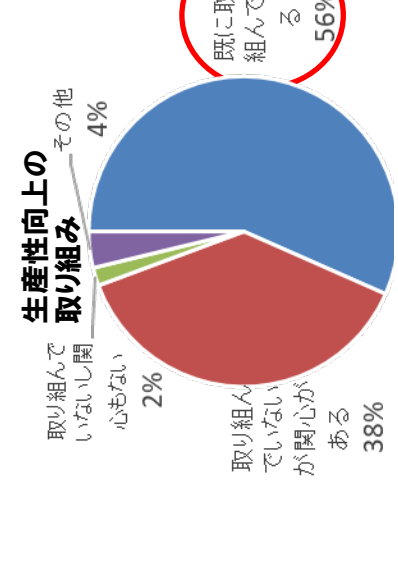
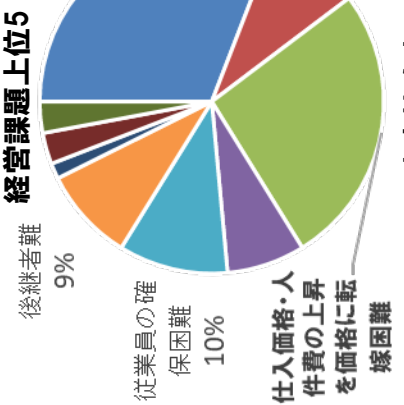
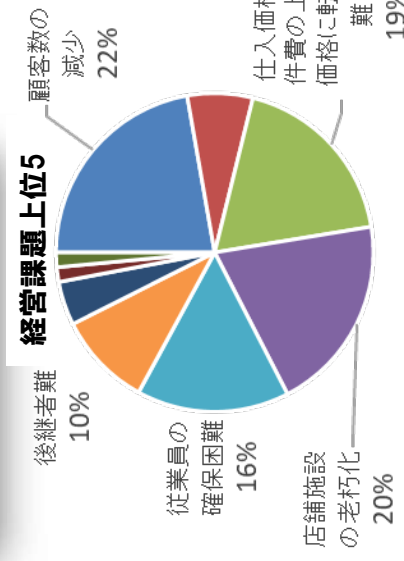
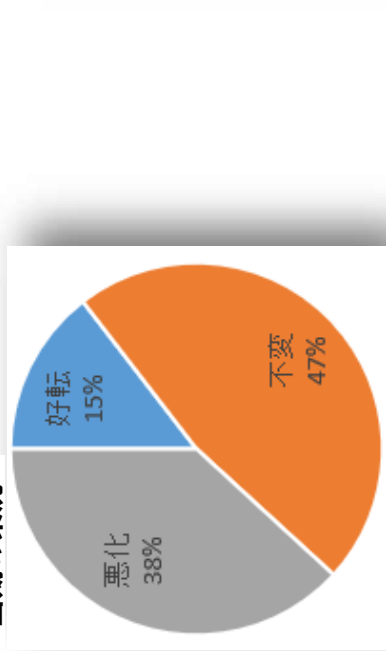
当期の業況 内陸6地区



当期の業況 沿岸4地区



当期の業況 内陸6地区



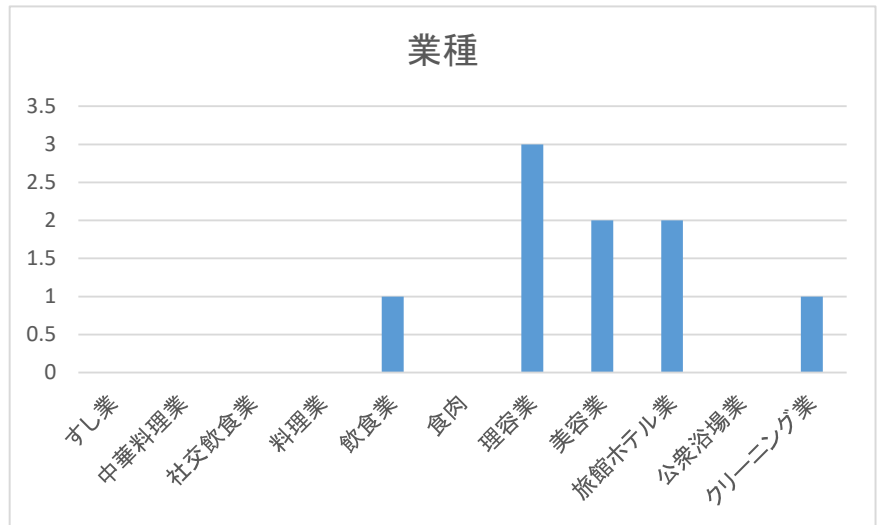
9%増(沿岸比)

令和元年度 復興支援連携事業 収益力向上等実態調査 アンケート結果 久慈地区

問1. あなたのお店の属性をお伺いします

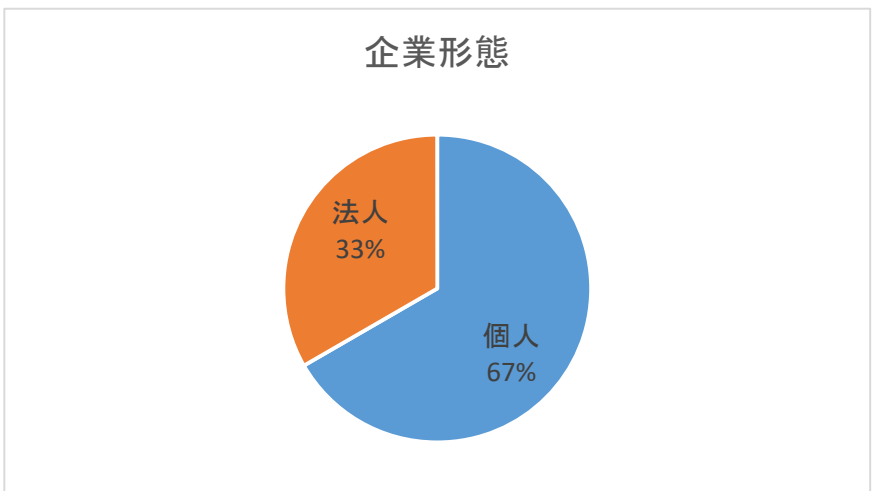
(1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	0
社交飲食業	0
料理業	0
飲食業	1
食肉	0
理容業	3
美容業	2
旅館ホテル業	2
公衆浴場業	0
クリーニング業	1
合計	9



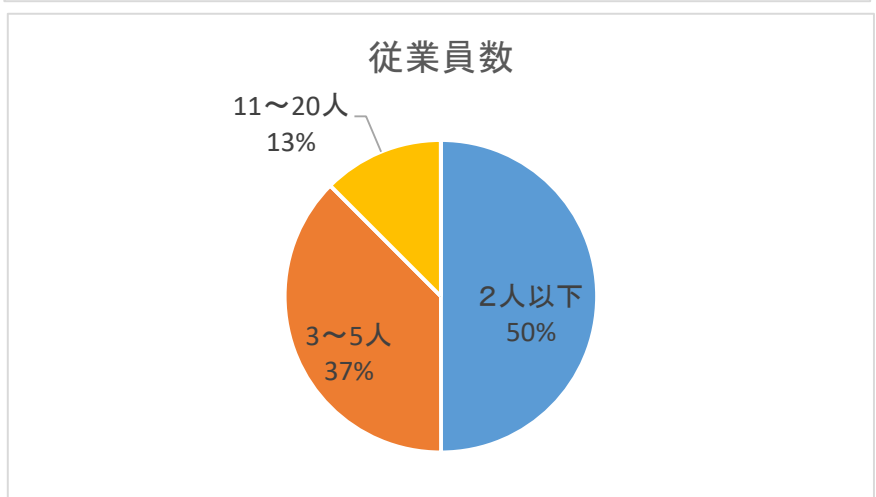
(2) 企業形態

項目	人数
個人	6
法人	3
合計	9



(3) 従業員数

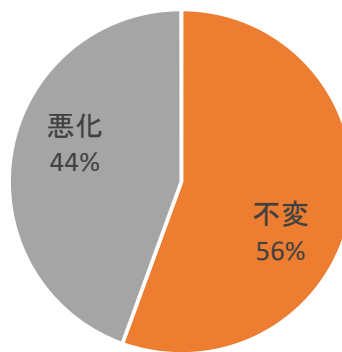
項目	人数
2人以下	4
3~5人	3
6~10人	0
11~20人	1
21~50人	0
51人以上	0
合計	8



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

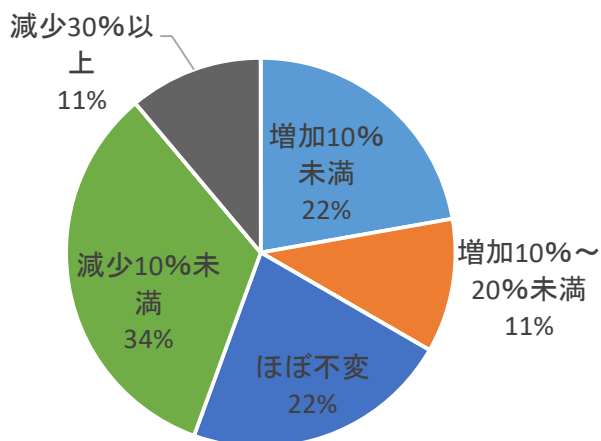
(1) 当期の業況はどうか？

項目	人数
好転	0
不変	5
悪化	4
合計	9



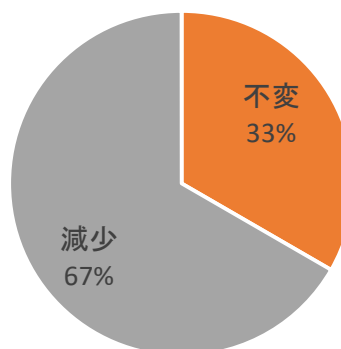
(2) 当期の売上金額の増減はどうか？

項目	人数
増加10%未満	2
増加10%～20%未満	1
増加20%～30%未満	0
増加30%以上	0
ほぼ不変	2
減少10%未満	3
減少10%～20%未満	0
減少20%～30%未満	0
減少30%以上	1
合計	9



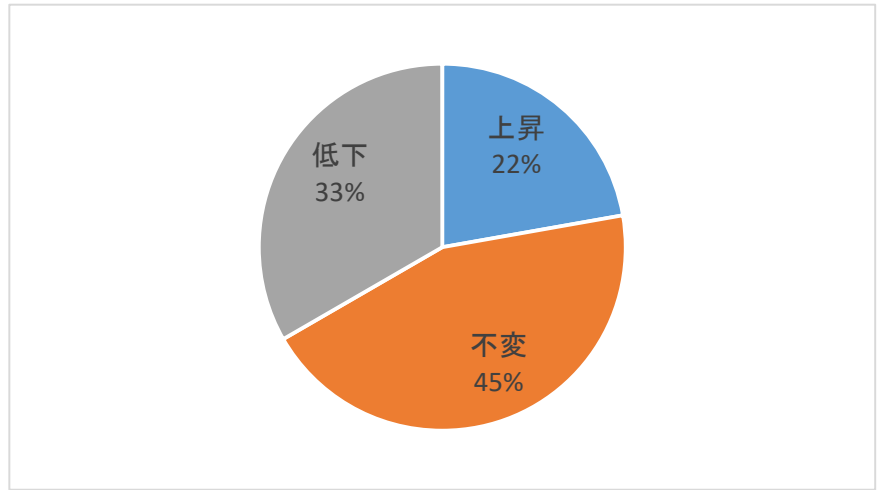
(3) 当期の利用客数はどうか？

項目	人数
増加	0
不変	3
減少	6
合計	9



(4) 当期の客単価はどうか？

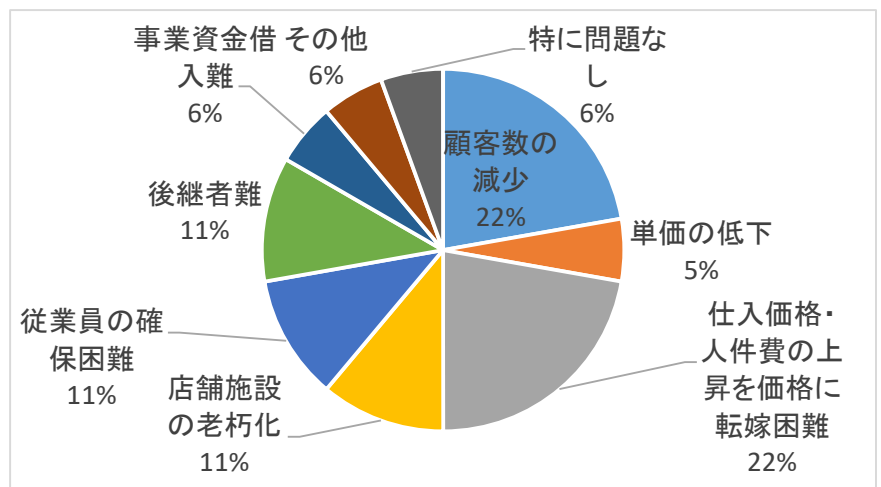
項目	人数
上昇	2
不変	4
低下	3
合計	9



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

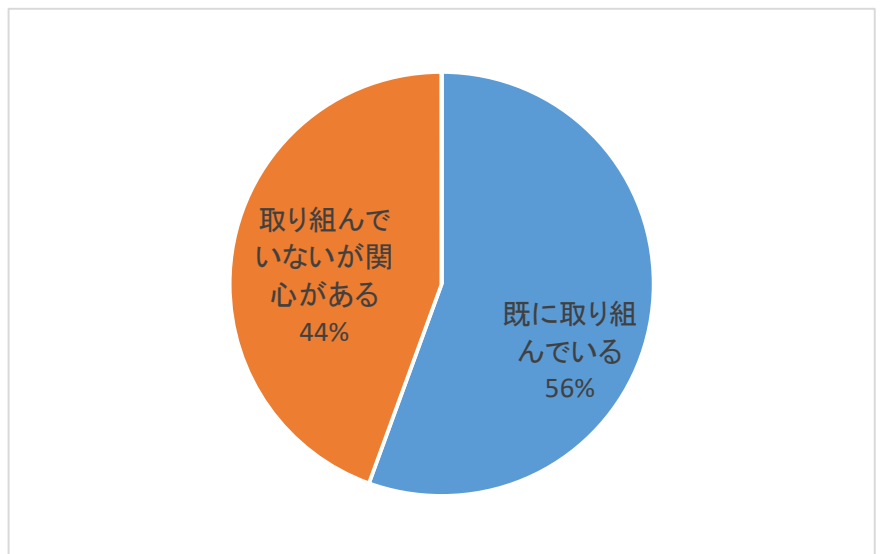
(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	4
単価の低下	1
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	4
店舗施設の老朽化	2
従業員の確保困難	2
後継者難	2
事業資金借入難	1
その他	1
特に問題なし	1
合計	18



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	5
取り組んでいないが関心がある	4
取り組んでいないし関心もない	0
その他	0
合計	9

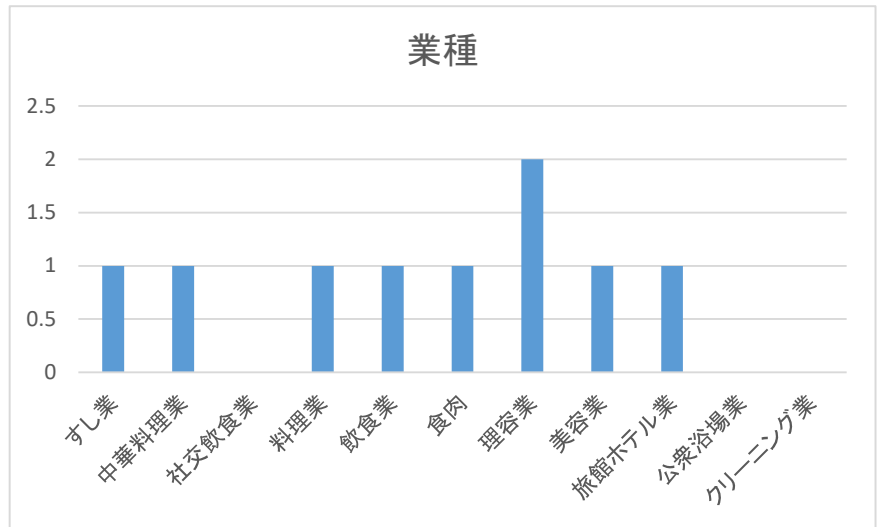


令和元年度 復興支援連携事業 収益力向上等実態調査 アンケート結果 宮古地区

問1. あなたのお店の属性をお伺いします

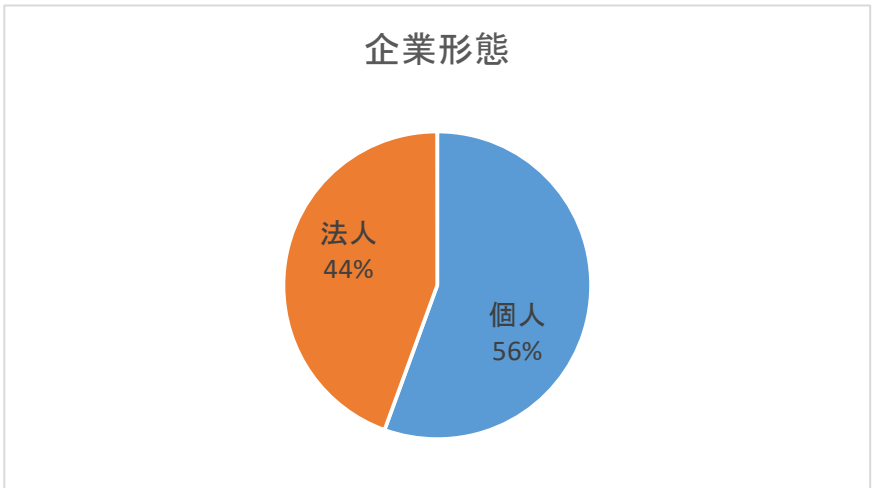
(1) 業種

項目	人数
すし業	1
中華料理業	1
社交飲食業	0
料理業	1
飲食業	1
食肉	1
理容業	2
美容業	1
旅館ホテル業	1
公衆浴場業	0
クリーニング業	0
合計	9



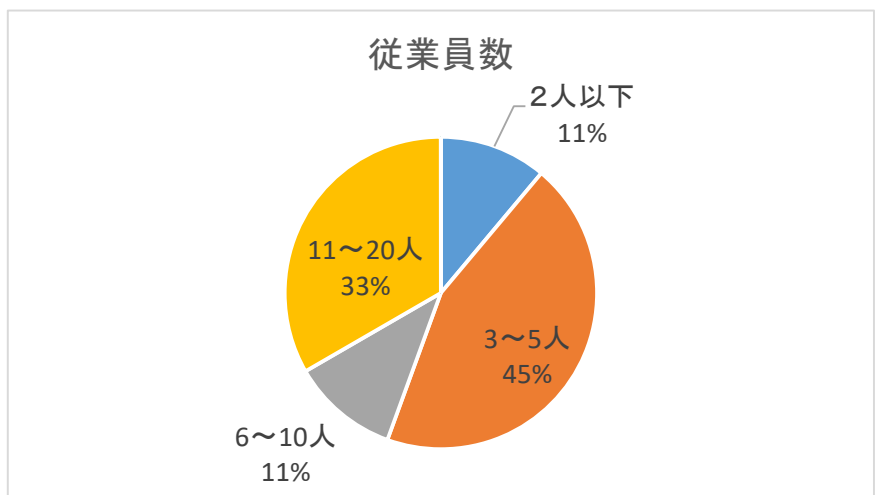
(2) 企業形態

項目	人数
個人	5
法人	4
合計	9



(3) 従業員数

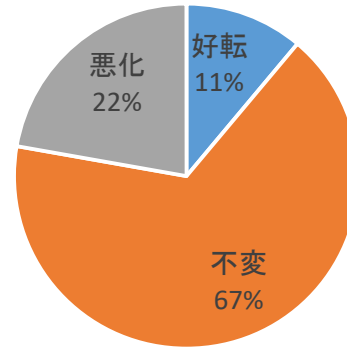
項目	人数
2人以下	1
3～5人	4
6～10人	1
11～20人	3
21～50人	0
51人以上	0
合計	9



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

(1) 当期の業況はどうですか？

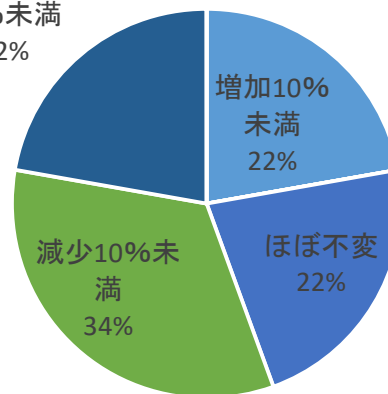
項目	人数
好転	1
不変	6
悪化	2
合計	9



(2) 当期の売上金額の増減はどうですか？

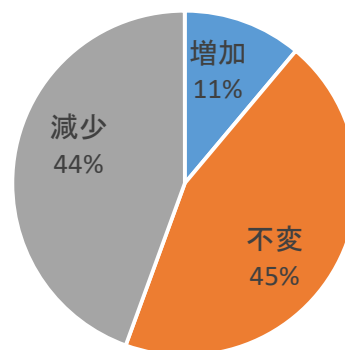
項目	人数
増加10%未満	2
増加10%～20%未満	0
増加20%～30%未満	0
増加30%以上	0
ほぼ不変	2
減少10%未満	3
減少10%～20%未満	2
減少20%～30%未満	0
減少30%以上	0
合計	9

減少10%～
20%未満
22%



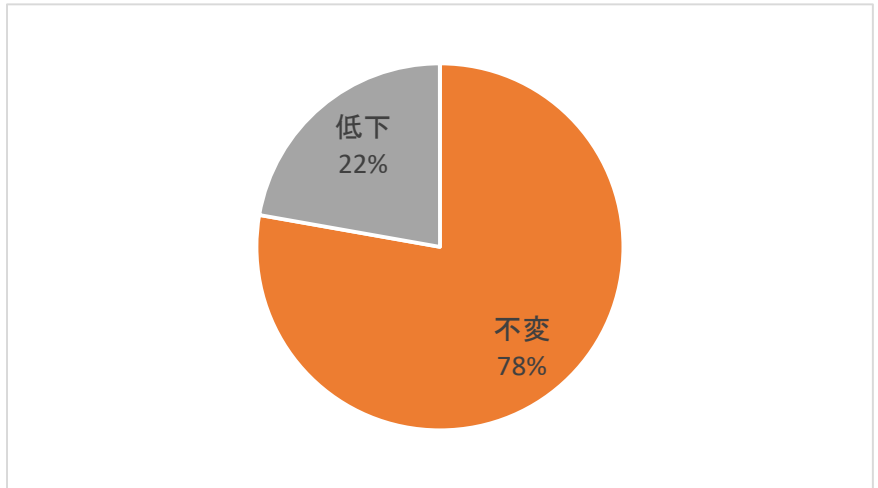
(3) 当期の利用客数はどうですか？

項目	人数
増加	1
不変	4
減少	4
合計	9



(4) 当期の客単価はどうか？

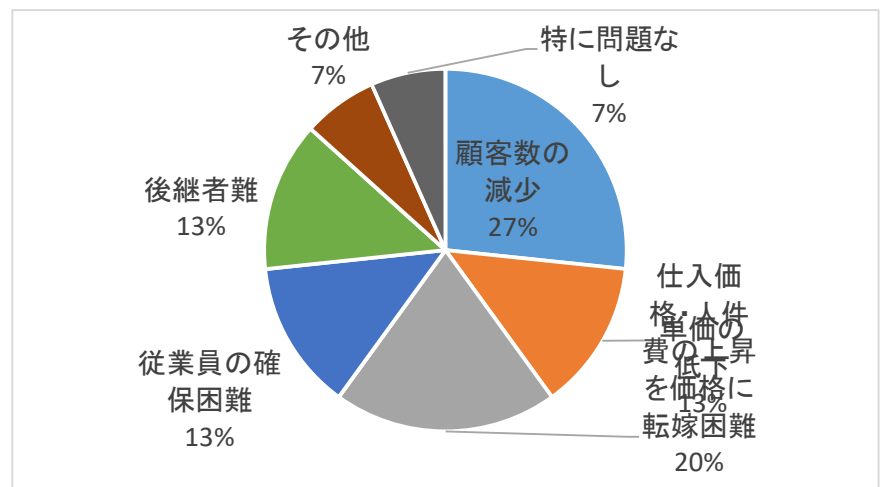
項目	人数
上昇	0
不変	7
低下	2
合計	9



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

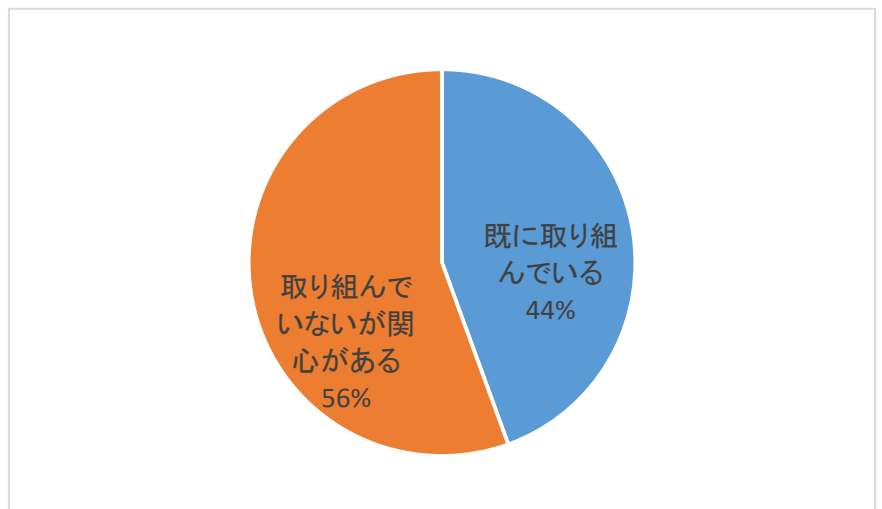
(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	4
単価の低下	2
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	3
店舗施設の老朽化	0
従業員の確保困難	2
後継者難	2
事業資金借入難	0
その他	1
特に問題なし	1
合計	15



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	4
取り組んでいないが関心がある	5
取り組んでいないし関心もない	0
その他	0
合計	9

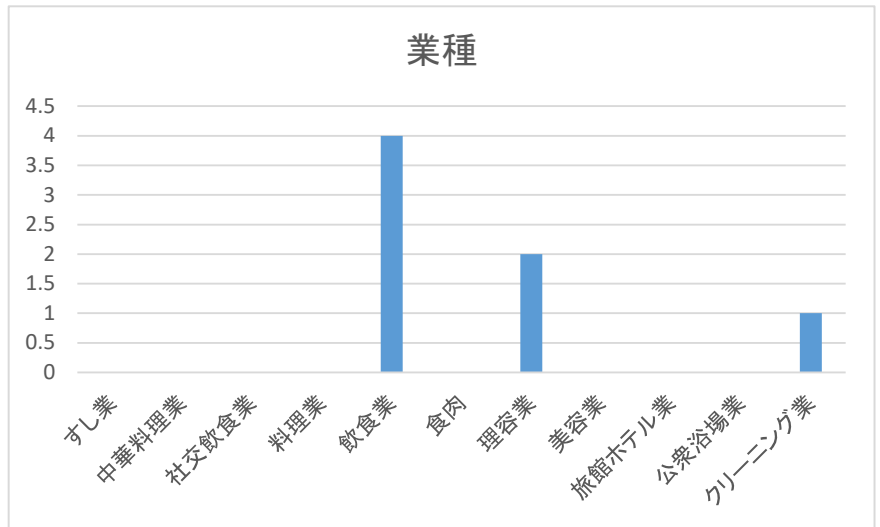


令和元年度 復興支援連携事業 収益力向上等実態調査 アンケート結果
釜石地区

問1. あなたのお店の属性をお伺いします

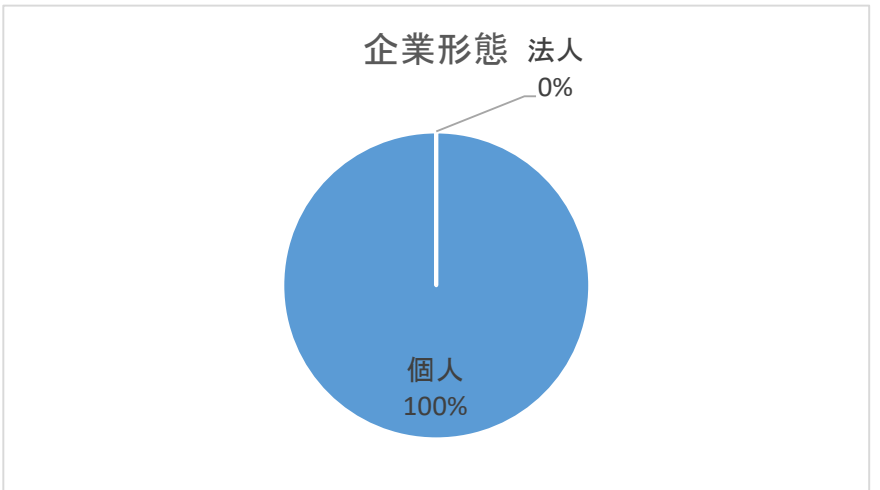
(1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	0
社交飲食業	0
料理業	0
飲食業	4
食肉	0
理容業	2
美容業	0
旅館ホテル業	0
公衆浴場業	0
クリーニング業	1
合計	7



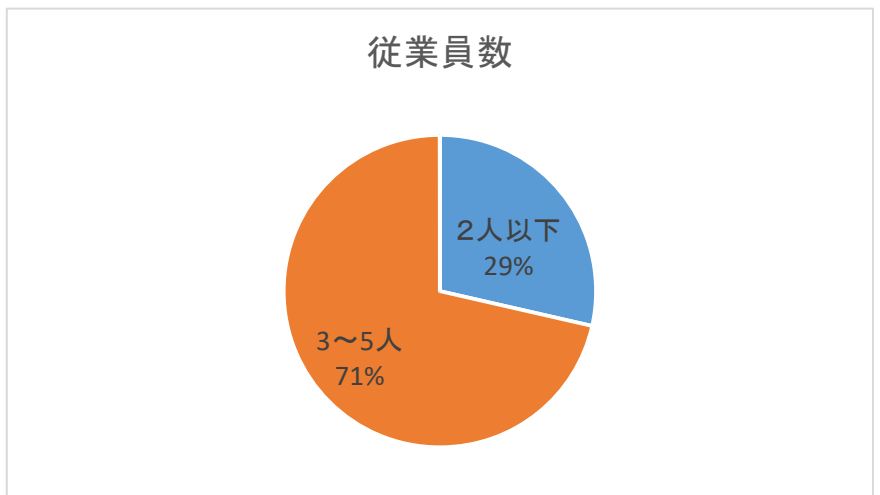
(2) 企業形態

項目	人数
個人	7
法人	0
合計	7



(3) 従業員数

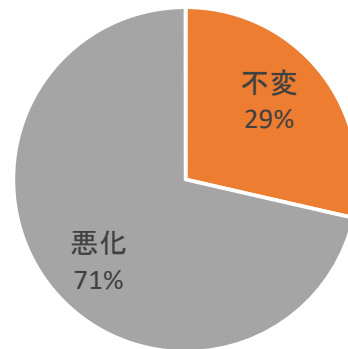
項目	人数
2人以下	2
3~5人	5
6~10人	0
11~20人	0
21~50人	0
51人以上	0
合計	7



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

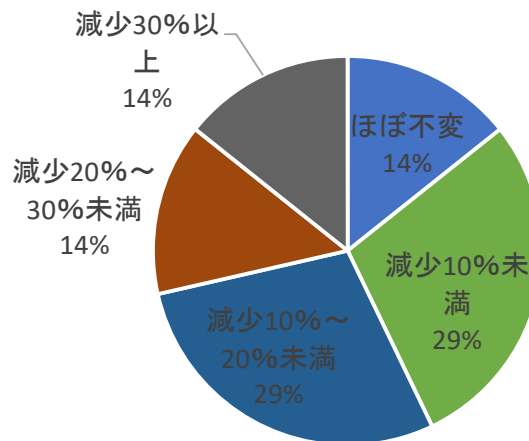
(1) 当期の業況はどうか？

項目	人数
好転	0
不変	2
悪化	5
合計	7



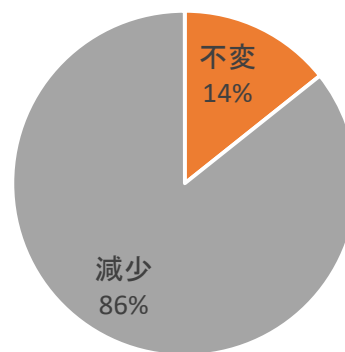
(2) 当期の売上金額の増減はどうか？

項目	人数
増加10%未満	0
増加10%～20%未満	0
増加20%～30%未満	0
増加30%以上	0
ほぼ不変	1
減少10%未満	2
減少10%～20%未満	2
減少20%～30%未満	1
減少30%以上	1
合計	7



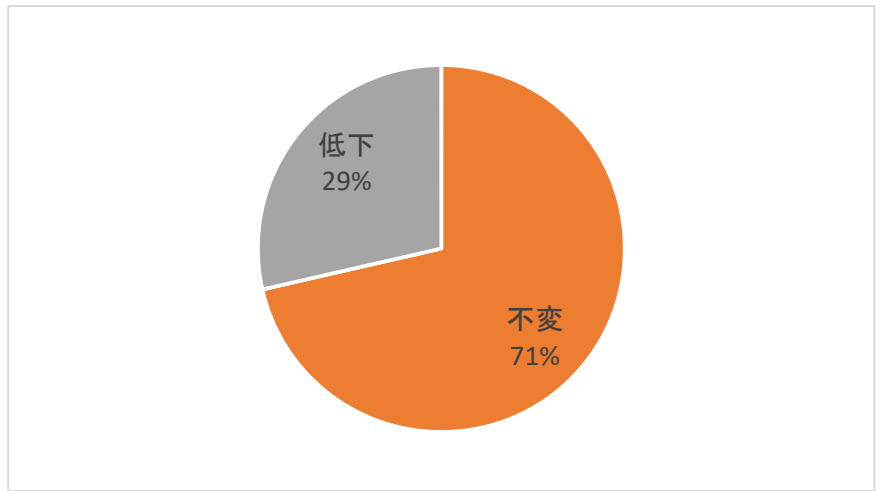
(3) 当期の利用客数はどうか？

項目	人数
増加	0
不変	1
減少	6
合計	7



(4) 当期の客単価はどうか？

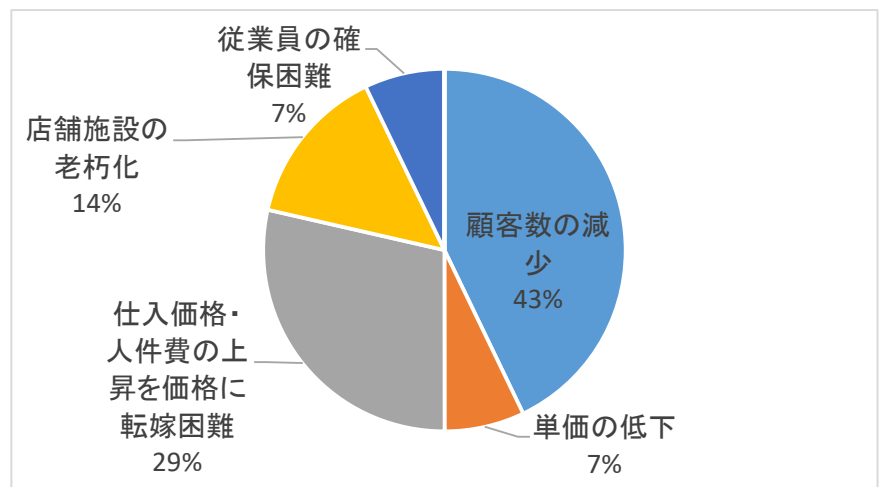
項目	人数
上昇	0
不変	5
低下	2
合計	7



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

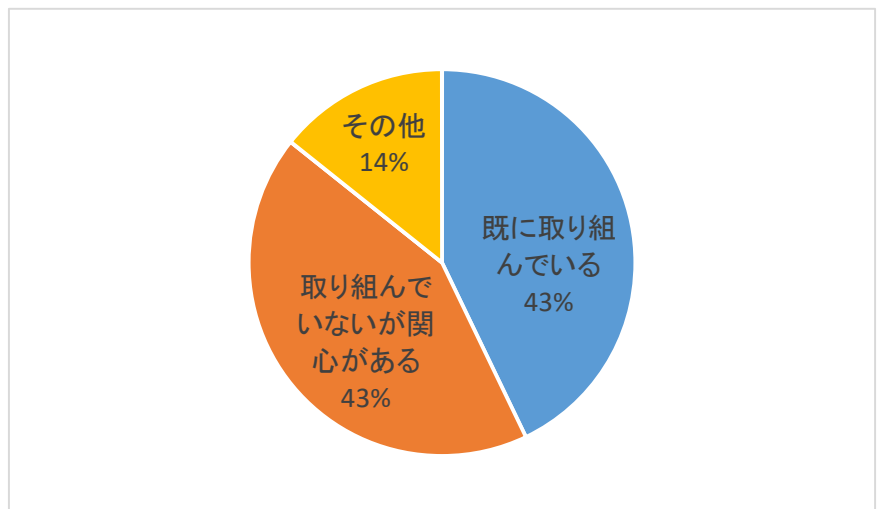
(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	6
単価の低下	1
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	4
店舗施設の老朽化	2
従業員の確保困難	1
後継者難	0
事業資金借入難	0
その他	0
特に問題なし	0
合計	14



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	3
取り組んでいないが関心がある	3
取り組んでいないし関心もない	0
その他	1
合計	7

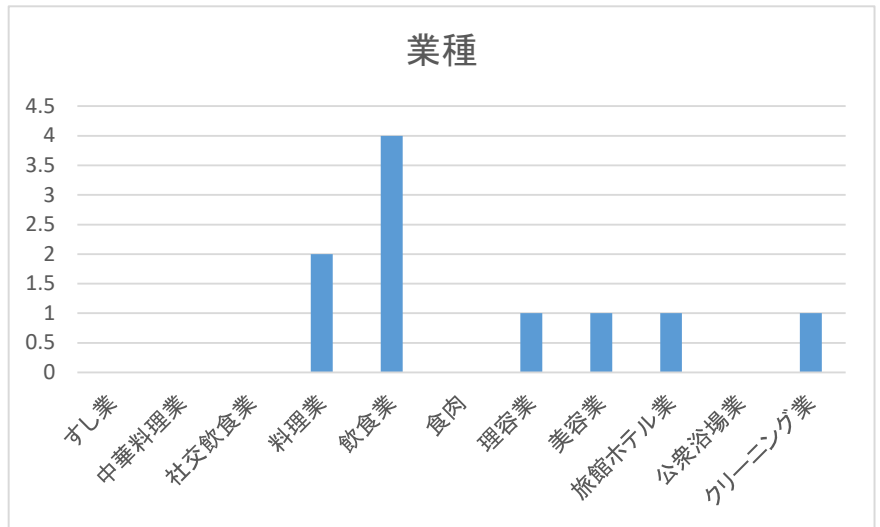


令和元年度 復興支援連携事業 収益力向上等実態調査 アンケート結果 気仙地区

問1. あなたのお店の属性をお伺いします

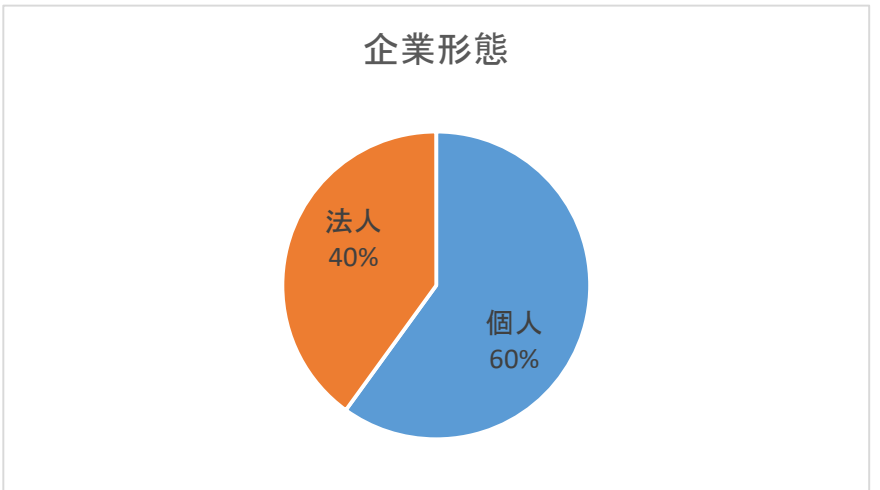
(1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	0
社交飲食業	0
料理業	2
飲食業	4
食肉	0
理容業	1
美容業	1
旅館ホテル業	1
公衆浴場業	0
クリーニング業	1
合計	10



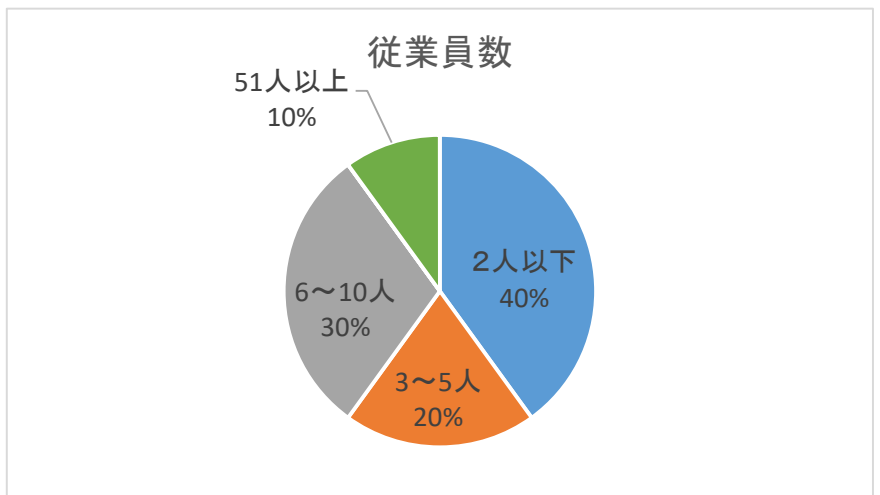
(2) 企業形態

項目	人数
個人	6
法人	4
合計	10



(3) 従業員数

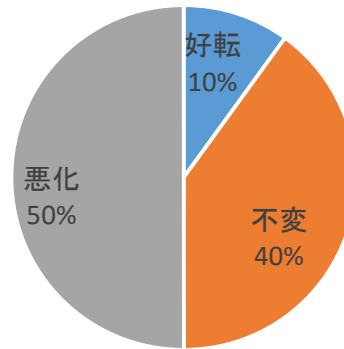
項目	人数
2人以下	4
3~5人	2
6~10人	3
11~20人	0
21~50人	0
51人以上	1
合計	10



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

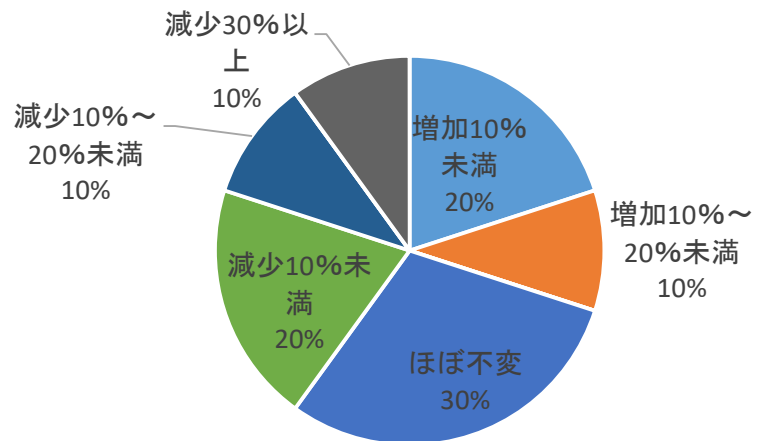
(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転	1
不変	4
悪化	5
合計	10



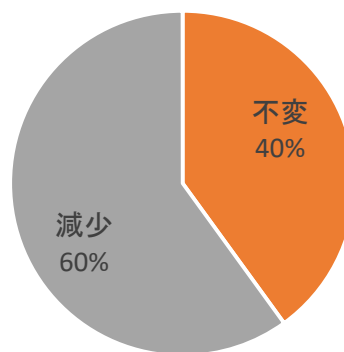
(2) 当期の売上金額の増減はどうですか？

項目	人数
増加10%未満	2
増加10%～20%未満	1
増加20%～30%未満	0
増加30%以上	0
ほぼ不変	3
減少10%未満	2
減少10%～20%未満	1
減少20%～30%未満	0
減少30%以上	1
合計	10



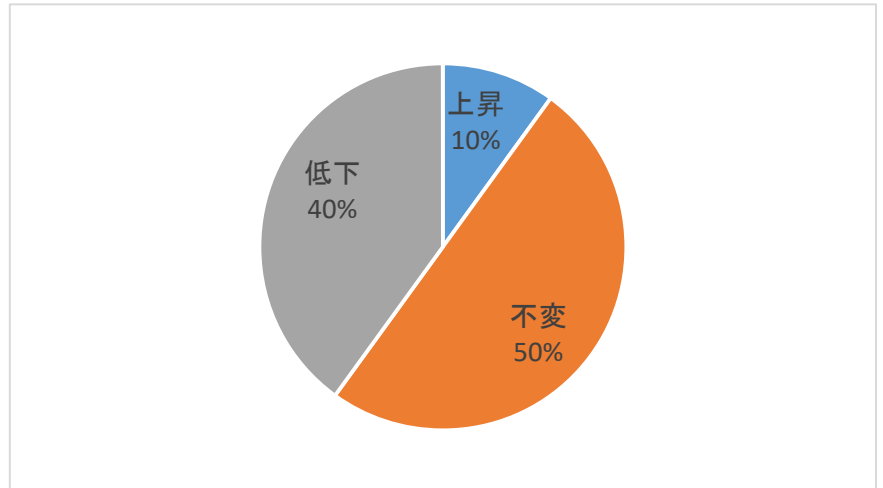
(3) 当期の利用客数はどうですか？

項目	人数
増加	0
不変	4
減少	6
合計	10



(4) 当期の客単価はどうか？

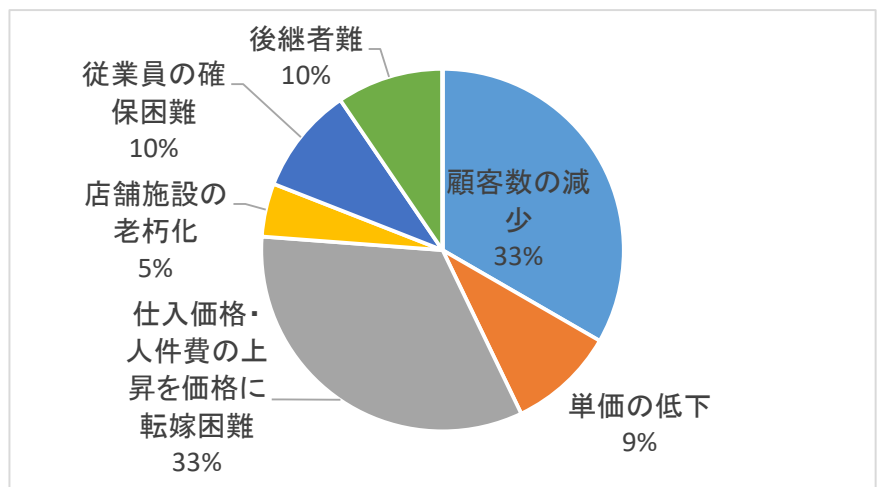
項目	人数
上昇	1
不変	5
低下	4
合計	10



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

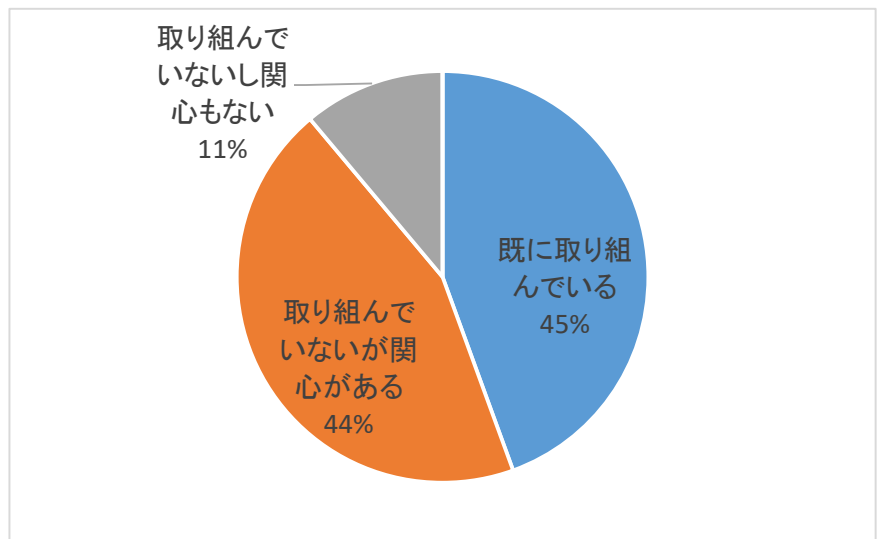
(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	7
単価の低下	2
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	7
店舗施設の老朽化	1
従業員の確保困難	2
後継者難	2
事業資金借入難	0
その他	0
特に問題なし	0
合計	21



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	4
取り組んでいないが関心がある	4
取り組んでいないし関心もない	1
その他	0
合計	9



※その他の意見:

“災害支援協定参加のお店”です！

災害支援協定
参加のお店です！



災害情報・水・トイレ
提供します

岩手県生活衛生営業指導センター
岩手県生活衛生同業組合中央会
岩手県生活衛生同業組合

岩手県生活衛生同業組合中央会及び地区生活衛生同業組合連絡協議会は、平成 24 年度に沿岸部全 12 市町村、盛岡市及び岩手県知事。また、平成 29 年 7 月には矢巾町との間で、「大規模災害発生時における支援協定」を締結しました。

岩手県内において「大規模な災害が発生」した時に、住民に最も身近な生活衛生業者が、社会貢献活動の一環と地域防災力向上のために取り組んでいるものです。

協定の内容は、宿泊施設を避難場所として提供することや、食材の提供及び炊き出し、避難所のシーツ等のクリーニング、被災者への入浴サービス、映画館等を帰宅困難者に対して休憩場所として提供、帰宅困難者に対する水、トイレ提供、災害情報の提供などです。

岩手県生活衛生営業指導センターでは、東日本大震災後に各生活衛生同業組合や行政機関と連携し、災害救助法に基づく避難所の給食支援(60万食提供)事業や、厚生労働省や全

国指導センターの支援のもと、各地で福興応援団「暮らし再建・なりわい再生」事業を立ち上げて、被災地支援・被災事業者支援等を実施しました。

被災地支援活動には、生活衛生同業組合員だけではなく、全ての生活衛生関係事業者及びそれ以外の事業者の方々との連携も必要になります。

これまでに、**岩手県総合防災訓練に5回参加**しており、日常訓練の段階から行政機関、関係団体や地域住民と連携し、地域防災力向上に努めていくこととしています。



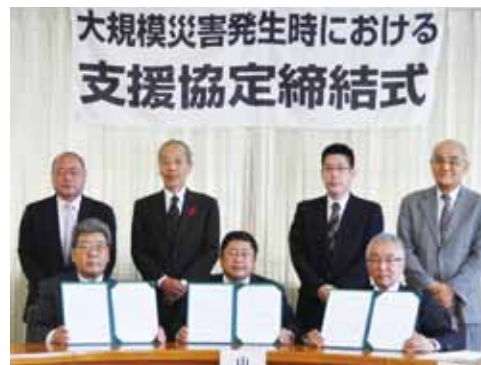
2012年9月5日（久慈市、洋野町、野田村、普代村）



2012年9月26日 田野畑村



2012年9月26日 岩泉町



2012年10月17日 宮古市



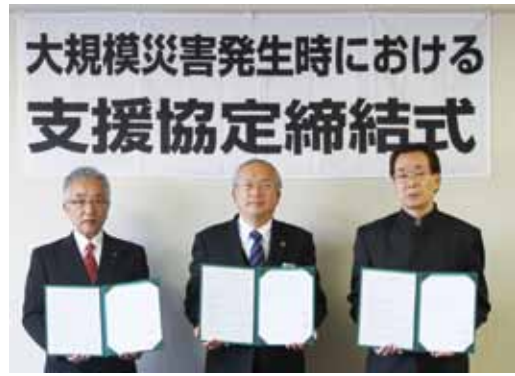
2012年10月25日 山田町



2012年12月27日 釜石市



2013年1月22日 大槌町



2013年1月11日 大船渡市



2013年1月16日 陸前高田市



2013年2月6日 盛岡市



2013年3月25日 岩手県知事



2017年7月26日 矢巾町

2020年（令和2年）3月11日（水）岩手日報

	犠牲者数	人口	震災後増減率
洋野町	・死者 0人 ・不明者 0人 ・関連死 0人	2011年3月 1万7775人 19年12月 1万5231人	▲14.3%
久慈市	・死者 2人 ・不明者 2人 ・関連死 1人	2011年3月 3万6789人 19年12月 3万3561人	▲8.8%
野田村	・死者 38人 ・不明者 0人 ・関連死 1人	2011年3月 4606人 19年12月 3913人	▲15.0%
普代村	・死者 0人 ・不明者 1人 ・関連死 0人	2011年3月 3065人 19年12月 2570人	▲16.2%
田野畑村	・死者 14人 ・不明者 15人 ・関連死 3人	2011年3月 3838人 19年12月 3135人	▲18.3%
岩泉町	・死者 7人 ・不明者 0人 ・関連死 3人	2011年3月 1万708人 19年12月 8909人	▲16.8%
宮古市	・死者 420人 ・不明者 94人 ・関連死 55人	2011年3月 5万9229人 19年12月 5万2297人	▲11.7%
山田町	・死者 604人 ・不明者 145人 ・関連死 83人	2011年3月 1万8506人 19年12月 1万4675人	▲20.7%
大槌町	・死者 804人 ・不明者 417人 ・関連死 52人	2011年3月 1万5222人 19年12月 1万1021人	▲27.6%
釜石市	・死者 888人 ・不明者 152人 ・関連死 106人	2011年3月 3万9399人 19年12月 3万4014人	▲13.7%
大船渡市	・死者 340人 ・不明者 79人 ・関連死 82人	2011年3月 4万579人 19年12月 3万5442人	▲12.7%
陸前高田市	・死者 1557人 ・不明者 202人 ・関連死 49人	2011年3月 2万3221人 19年12月 1万8456人	▲20.5%
沿岸計	・死者 4674人 ・不明者 1107人 ・関連死 435人	2011年3月 27万2937人 19年12月 23万3224人	▲14.6%
内陸計	・死者 0人 ・不明者 5人 ・関連死 34人	2011年3月 105万3706人 19年12月 99万1433人	▲5.9%
県計	・死者 4674人 ・不明者 1112人 ・関連死 469人	2011年3月 132万6643人 19年12月 122万4657人	▲7.7%

※人口は各月1日現在。震災後増減率は震災以降104カ月の増減率、▲はマイナス

仮設暮らしなお889人



陸前高田市中心部

㊦現在（2020年2月28日）
㊧震災直後（11年3月27日）



震災9年 岩手の今

1方8千人超の死者・行方不明者が出た東日本大震災は11日で発生から9年となった。津波被災地の岩手県は、国の復興・創生

期間（2016～20年度）の最終となる20年度、復興道路の全線開通などハード面の整備が終盤に入る。一方、889人（今年1月末現在）がまだ仮設暮らしを余儀なくされ、被災者の暮らしの再建や心のケアは不可欠だ。復興需要は終息を迎え、地域の経済の低迷も懸念される。人口減少が進む沿岸被災地の未来をどう描くかが課題だ。

岩手県の死者数は1月末現在 2人。仮設住宅入居者は、現在で4674人、震災関連死 1ヶ時（11年10月）の4万3469人、行方不明者111 738人に比べ大幅に減った。

だが、20年度に岩手県が目指す全員の住宅再建と仮設退去を前に、再建の見通しを立てられない被災者は少なくない。

災害公営住宅は予定5833戸のうち沿岸全戸を含む計5734戸が完成し、内陸部の99戸を残すのみとなった。防潮堤や水門は、134カ所を計画し94カ所（70%）が復旧・整備完了した（昨年12月末現在）。

国土交通省の建設総合統計によると、岩手県内の建設投資額（公共、民間）は震災前の10年度5323億円だったのが、復興事業で急増。ピークは15年度の1兆3466億円、それ以降は減少し、18年度は1兆1636億円となった。復興需要の縮小を見据え、地域のなりわい維持のため産業力の底上げが欠かせない。

東日本大震災で大打撃を受けた三陸鉄道（本社宮古市）

死者	4674人
不明者	1112人
関連死	469人
※1月末現在	

昨年3月、沿岸部を結ぶ三鉄リアス線として全線運行を再開したが、昨年10月の台風19号豪雨で再び甚大な被害を受け、全長163キロのうち77カ所が被災し、約7割の区間で運休を余儀なくされた。

被害が比較的少ない区間から優先的に工事を進め、不通区間は代行輸送バスを運行して住民の足を確保。県内外からの義援金だけでなく「災害に負けないで」「必ず復活できる」などのメッセージが苦境を支えた。現在、今年20日の全線運行再開に向け復旧作業が続く。

今年5輪イヤ。岩手県沿岸部では昨年3月、釜石市に「いのちをつなぐ未来館」、同9月は陸前高田市に津波伝承館「いわてTSUNAMIメモリアル」が開館。「復興五輪」を掲げる東京五輪・パラリンピックは「3・11」の記憶と教訓を世界に発信する機会となる。

三鉄は22日、東京五輪の聖火を「復興の火」として運ぶ大役も担う。中村一朗社長は「多くの方々の支援や激励に心から感謝している。交通、観光、交流など多くの面で三陸復興に貢献したい」と誓う。